

写

新 一 般 廃 棄 物 最 終 処 分 場
建 設 予 定 区 域 詳 細 調 査 業 務 委 託

添 付 資 料

令和7年11月

亘理名取共立衛生処理組合
株式会社 エイト日本技術開発

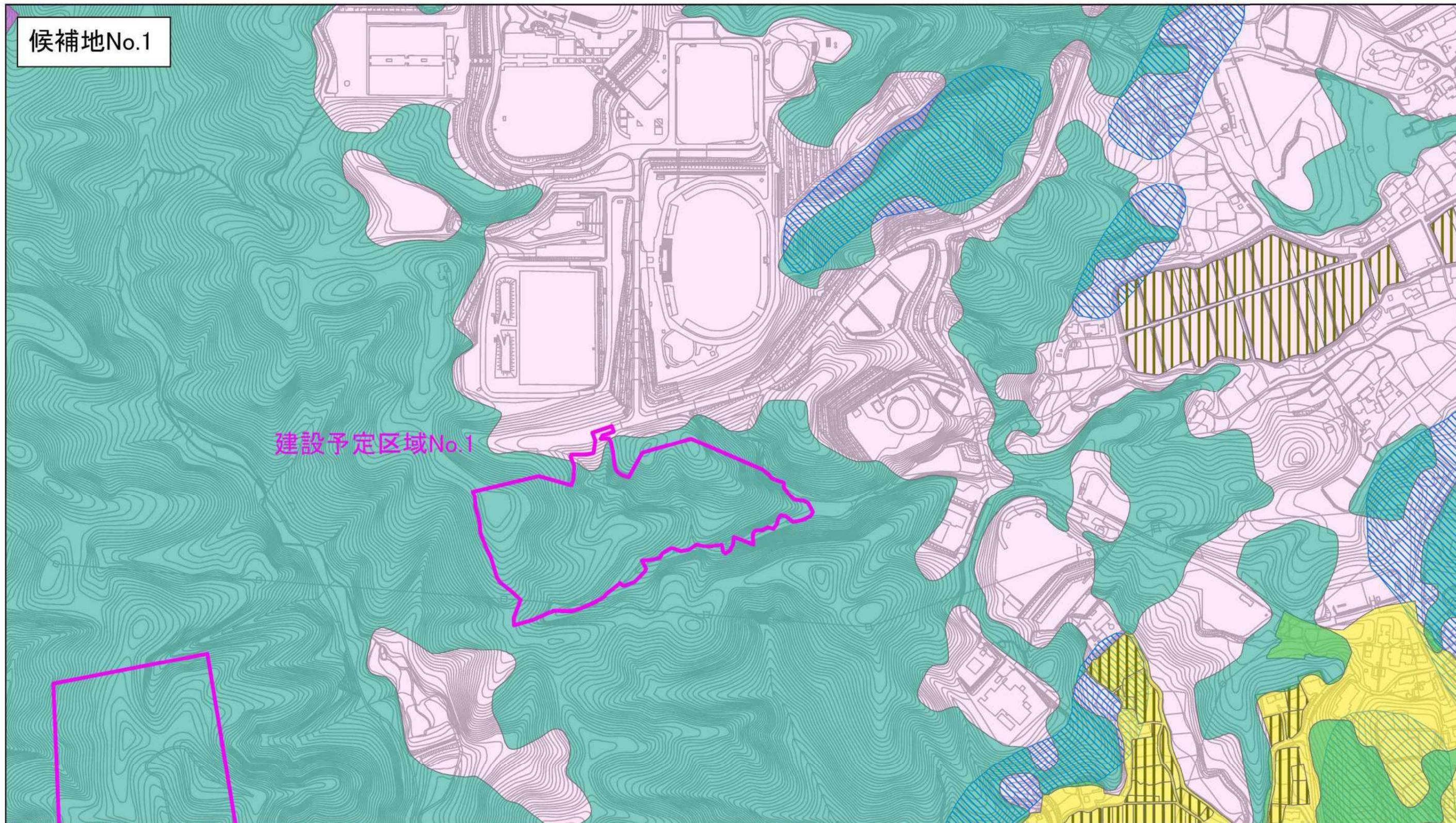
目次

1. 土地利用上法規制重ね図.....	1
2. 景観への影響.....	10
3. 運搬経路図.....	14
4. 防災面に係る法規制重ね図.....	19
5. 災害履歴.....	24
6. 活断層図.....	25
7. 雨水流域図.....	26
8. ハザードマップ(浸水想定最大規模).....	31
9. ハザードマップ(津波浸水想定).....	33
10. 現存植生図、希少動植物調査結果.....	35
11. 施設配置図.....	40
12. 概算整備費、概算維持管理費算出資料.....	52
13. 土地利用状況.....	53

1. 土地利用上法規制重ね図

候補地No.1

建設予定区域No.1



出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

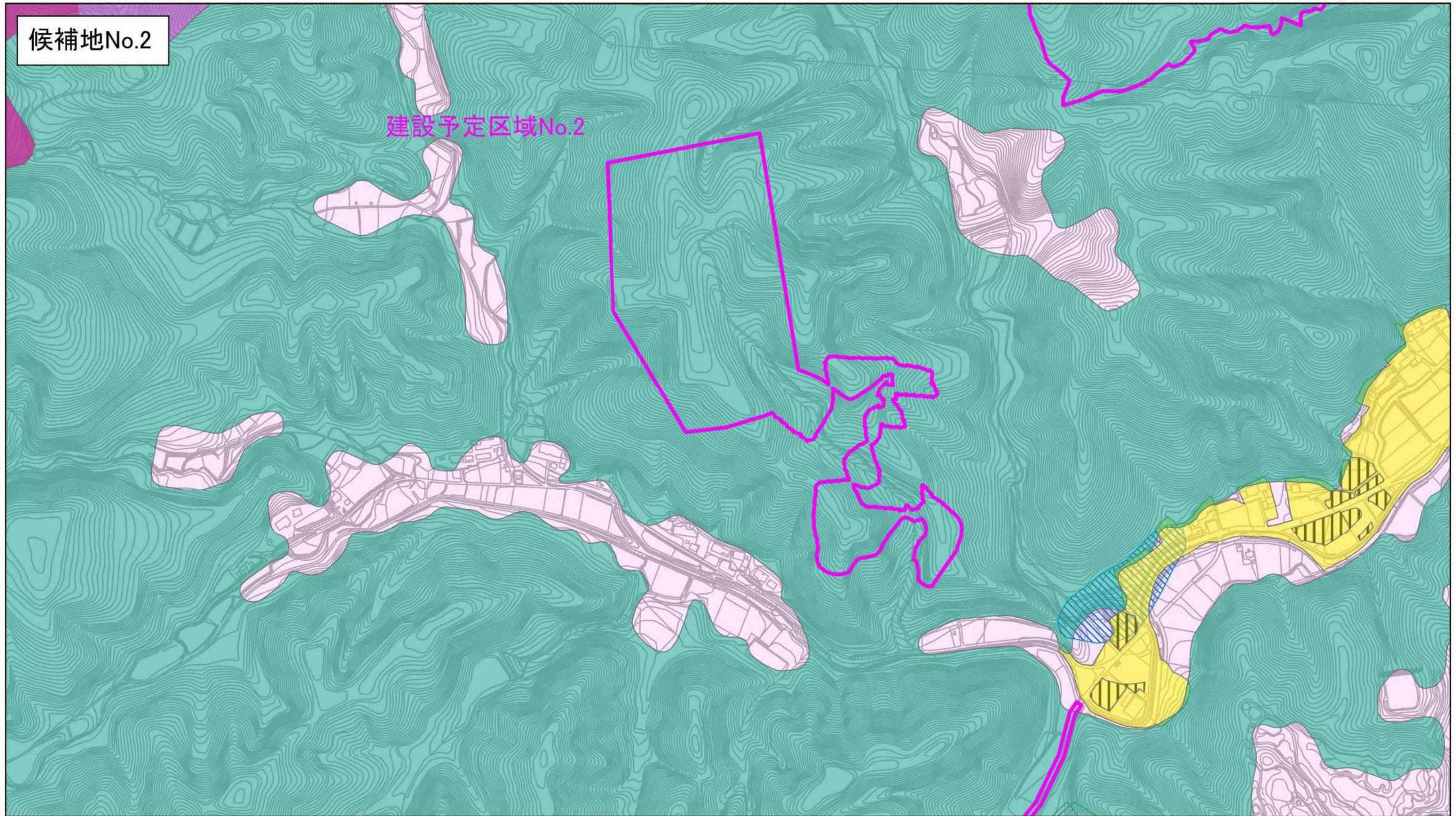
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000

候補地No.2

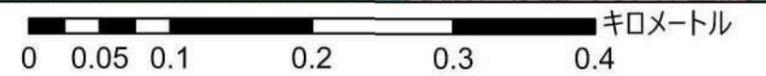
建設予定区域No.2



出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |



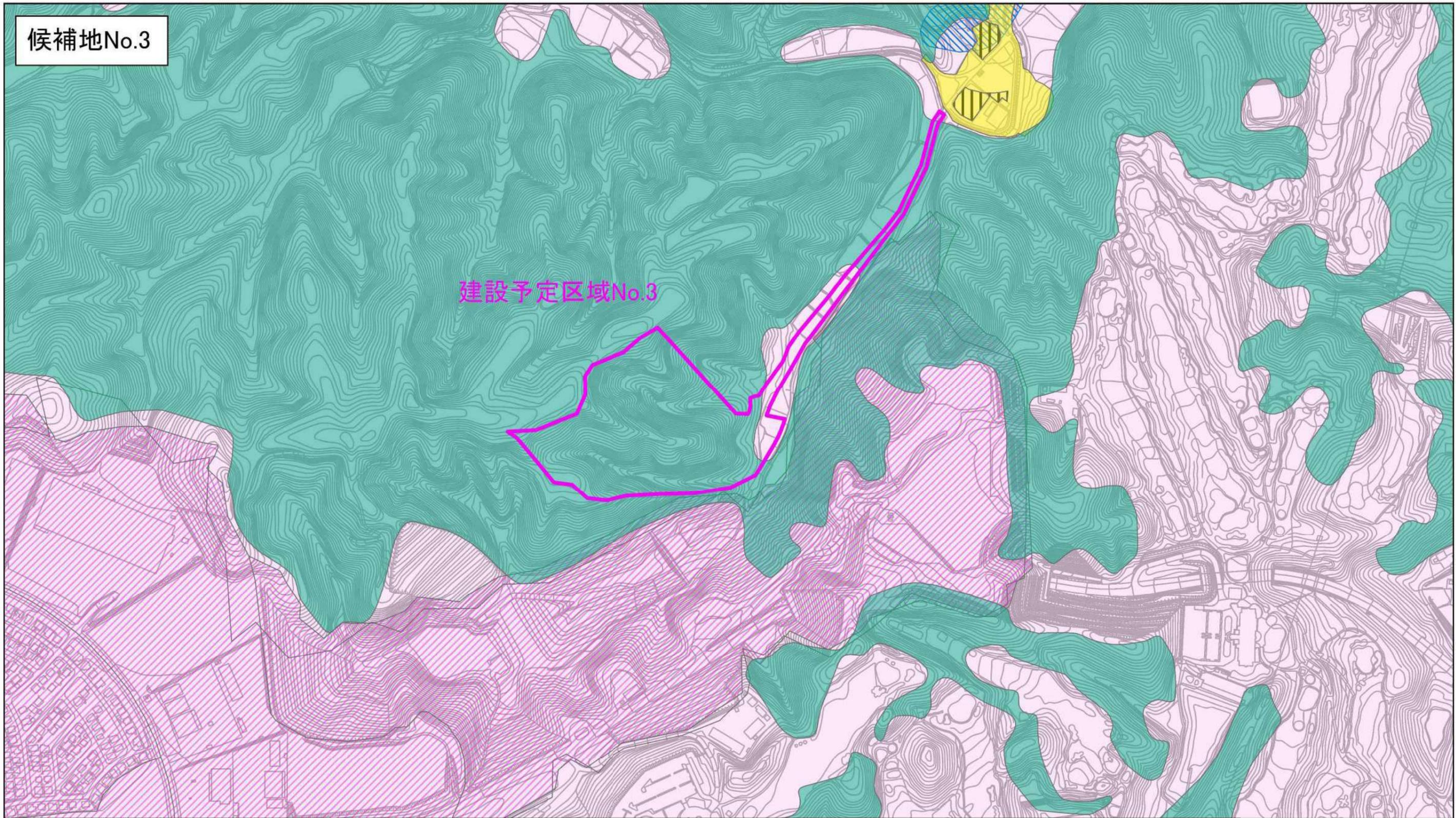
都市計画区域

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000

候補地No.3



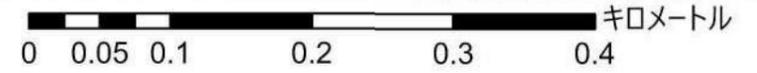
出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

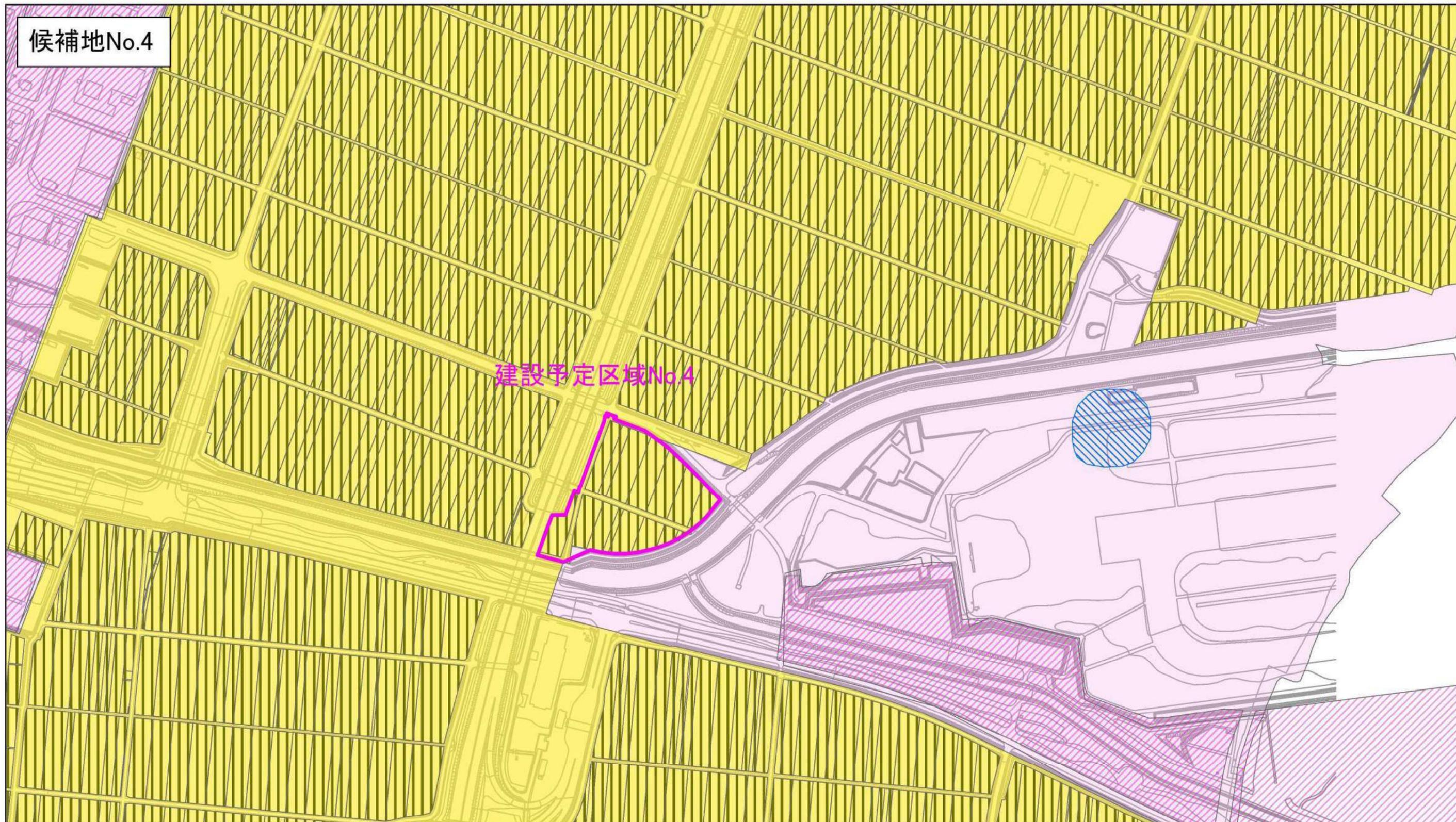
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000

候補地No.4

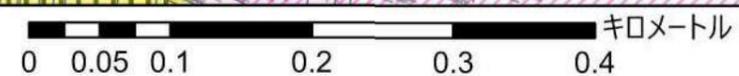
建設予定区域No.4



出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |



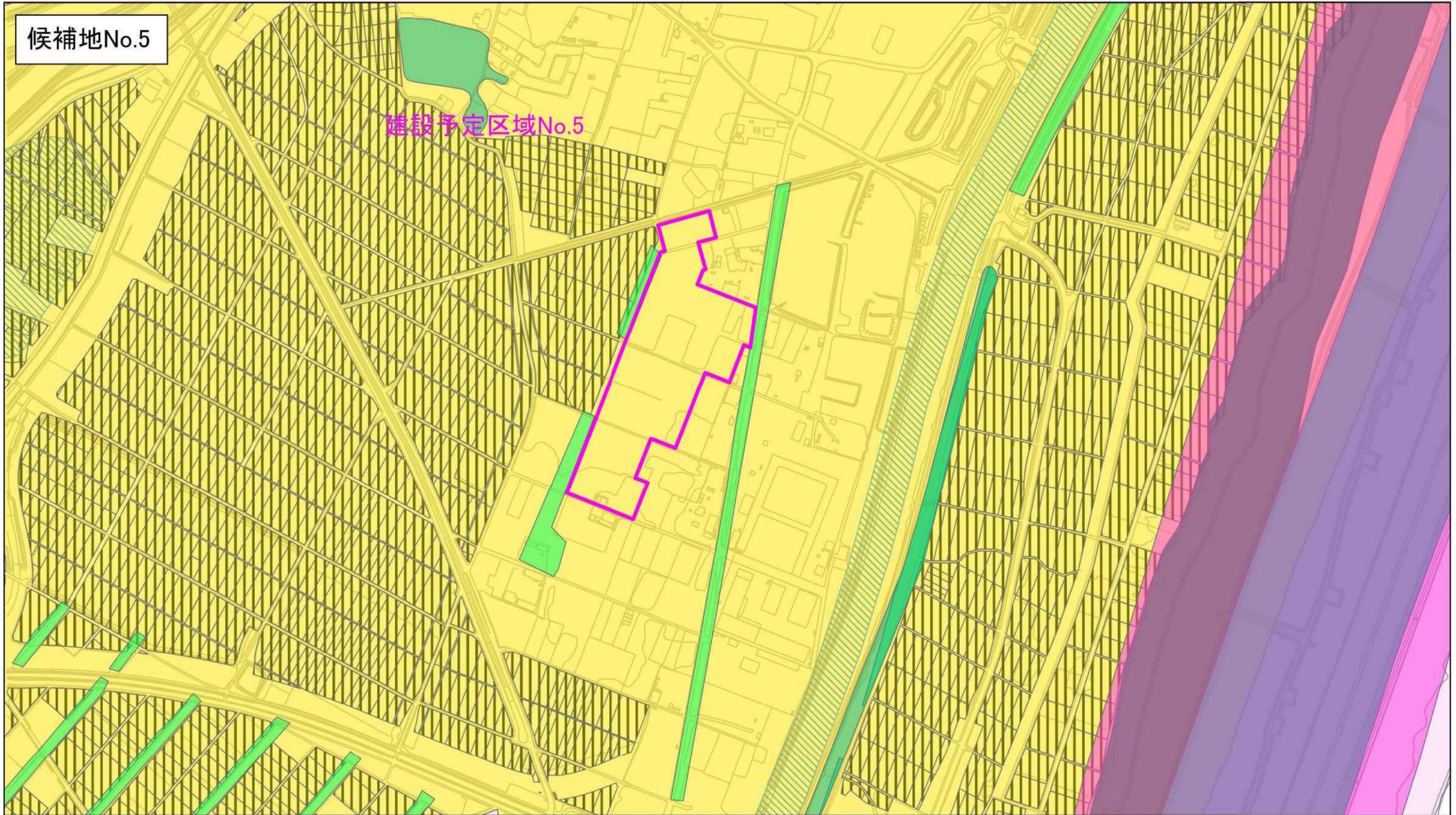
都市計画区域

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



候補地No.5

建設予定区域No.5



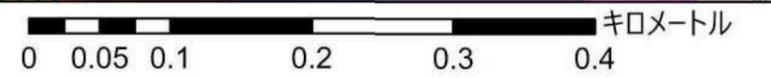
出典:国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|--------|
| 建設予定区域 | 自然保全地域 | 鳥獣特別保護区 | 農業振興地域 | 埋蔵文化財 |
| 自然公園地域 | 原生自然環境保全地域 | 国有林 | 農用地区域 | 都市公園 |
| 自然公園特別地域 | 自然保全特別地域 | 地域森林計画対象民有林 | 都市計画用途地域 | 景観計画区域 |
| 自然公園特別保護地区 | 鳥獣保護区 | 保安林 | 指定文化財 | 景観重点地区 |

都市計画区域

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



1 : 5,000



森林計画図 <ul style="list-style-type: none">地域森林計画対象民有林林班界準林班界小班界A012 林班準林班小班地域森林計画対象森林地域森林計画対象外森林国有部分林	保安林 <ul style="list-style-type: none">保安林
樹種 <ul style="list-style-type: none">スギヒノキその他針葉樹アカマツクロマツカラマツクスギその他広葉樹タケ	山地災害危険区域 <ul style="list-style-type: none">山腹崩流地すべり
林種 <ul style="list-style-type: none">人工林天然林	自然公園等 <ul style="list-style-type: none">特別保護地区第1種特別地域第2種特別地域第3種特別地域海城公園地区普通地域特別地区普通地区緑地環境保全地域
林齢 <ul style="list-style-type: none">1~10年生11~20年生21~30年生31~40年生41~50年生51~60年生61~70年生71~80年生81~90年生91~100年生101年生以上	その他 <ul style="list-style-type: none">天然記念物自然施設植物群落鳥類野鳥の森

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

この図表は、国土院の提供によるものです。

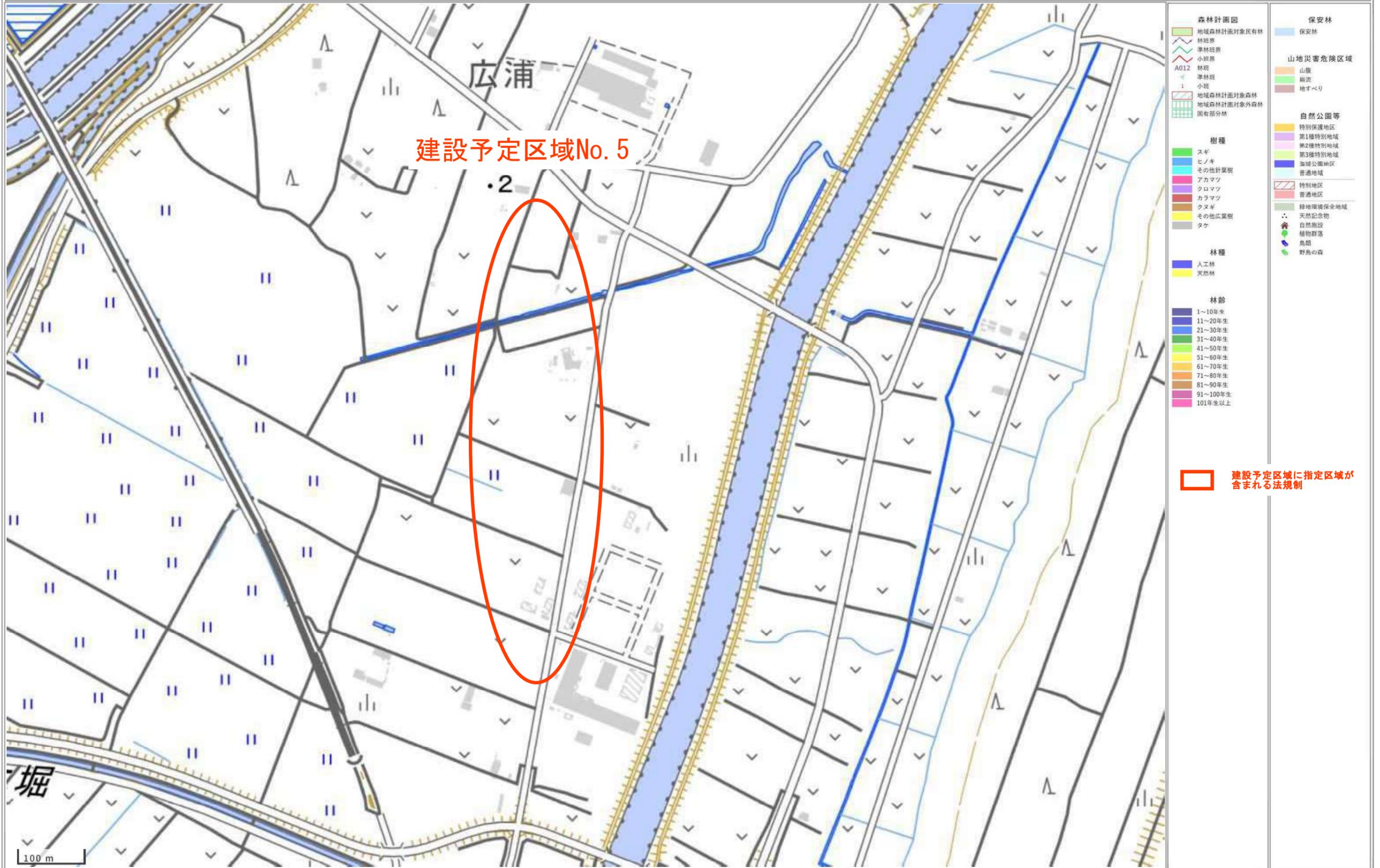


建設予定区域No. 4

森林計画図 <ul style="list-style-type: none">地域森林計画対象民有林林班界準林班界小班界A012 林班イ 準林班1 小班地域森林計画対象森林地域森林計画対象外森林国有部分林	保安林 <ul style="list-style-type: none">保安林
樹種 <ul style="list-style-type: none">スギヒノキその他針葉樹アカマツクロマツカラマツクスギその他広葉樹タケ	山地災害危険区域 <ul style="list-style-type: none">山腹崩流地すべり
林種 <ul style="list-style-type: none">人工林天然林	自然公園等 <ul style="list-style-type: none">特別保護地区第1種特別地域第2種特別地域第3種特別地域海城公園地区普通地域特別地区普通地区緑地環境保全地域天然記念物自然施設植物群落鳥類野鳥の森
林齢 <ul style="list-style-type: none">1~10年生11~20年生21~30年生31~40年生41~50年生51~60年生61~70年生71~80年生81~90年生91~100年生101年生以上	

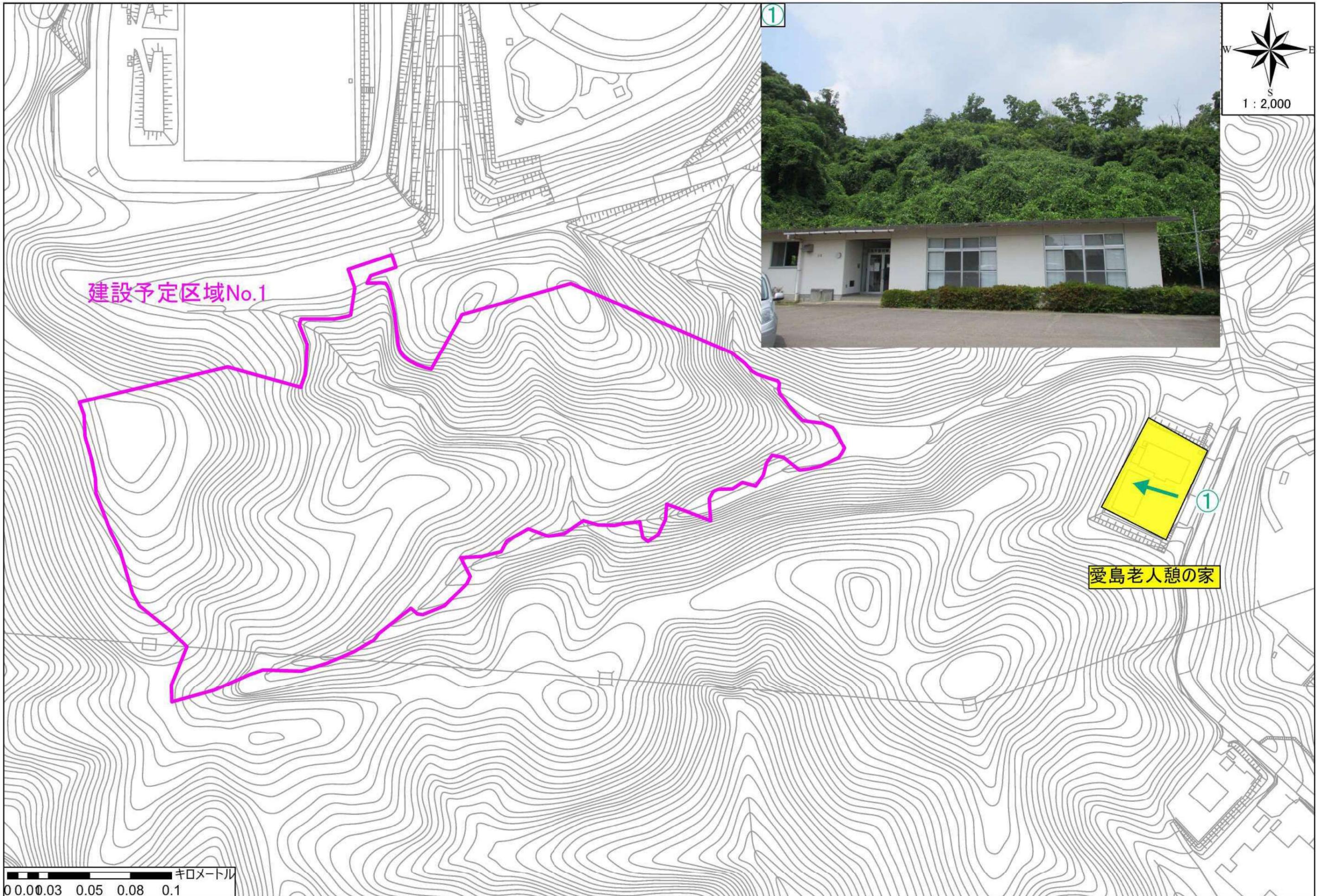
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

この図面は、国土地理院の図面データです。



この背景地図は、国土地理院の法務地図です。

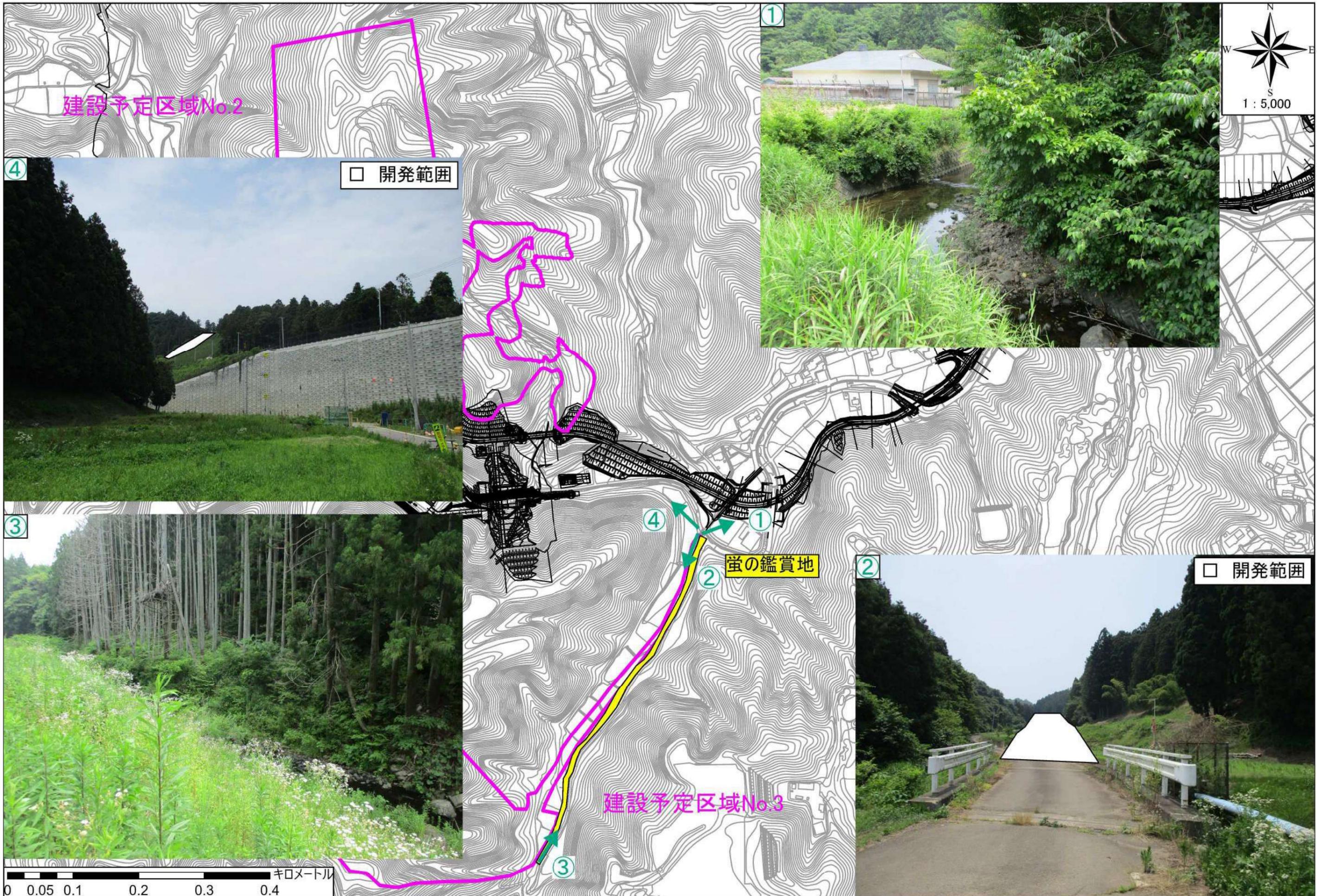
2. 景観への影響



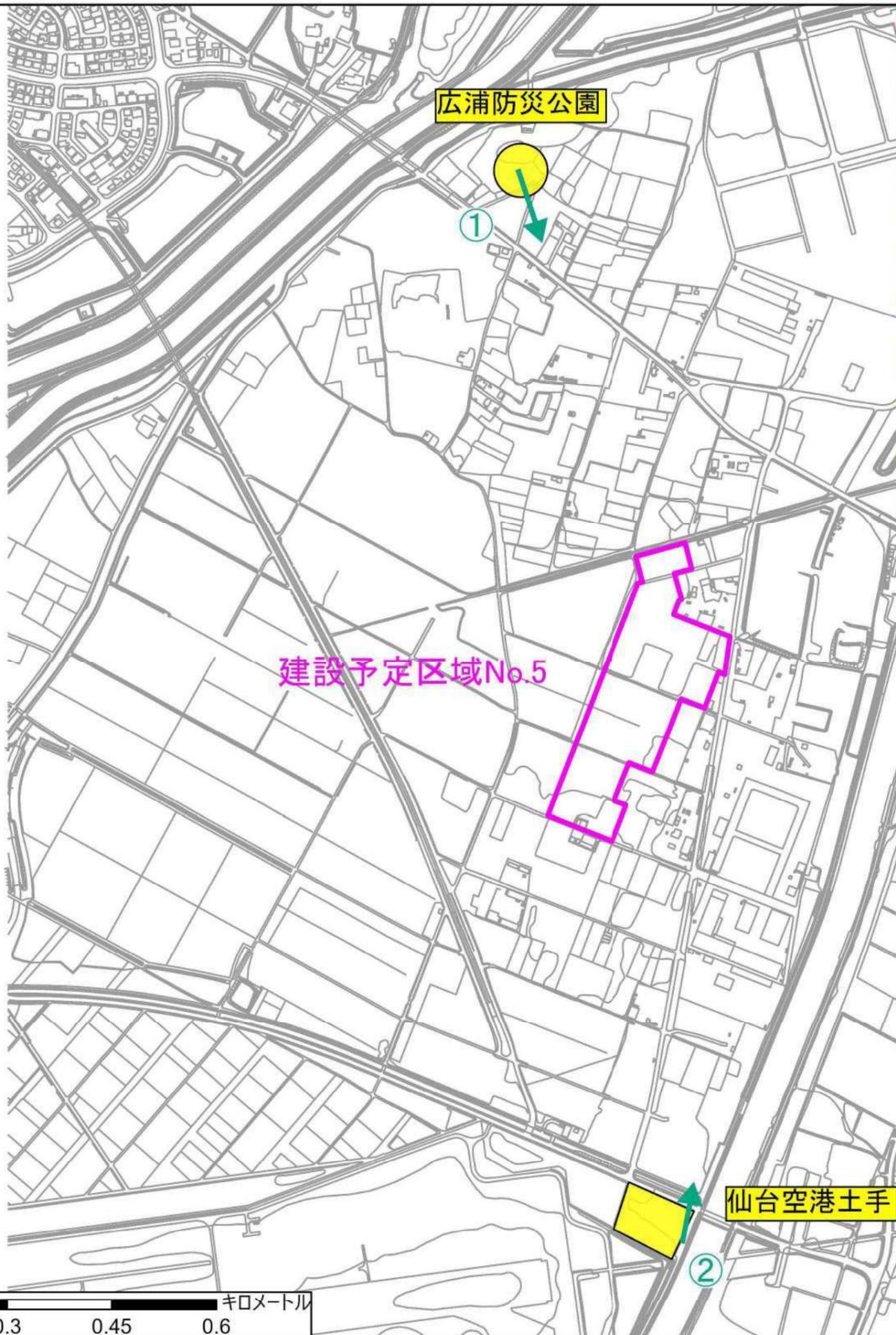
建設予定区域No.1

愛島老人憩の家

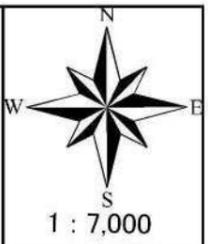
0 0.00 0.03 0.05 0.08 0.1 キロメートル



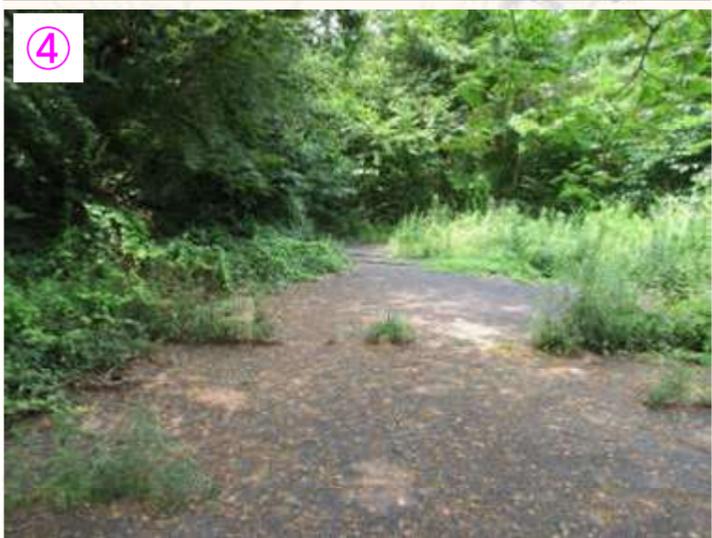




□ 開発範囲



3. 運搬経路図





④ 主要道路～対象区域No. 2の距離：2.0km



200 m ©NTTインフラネット

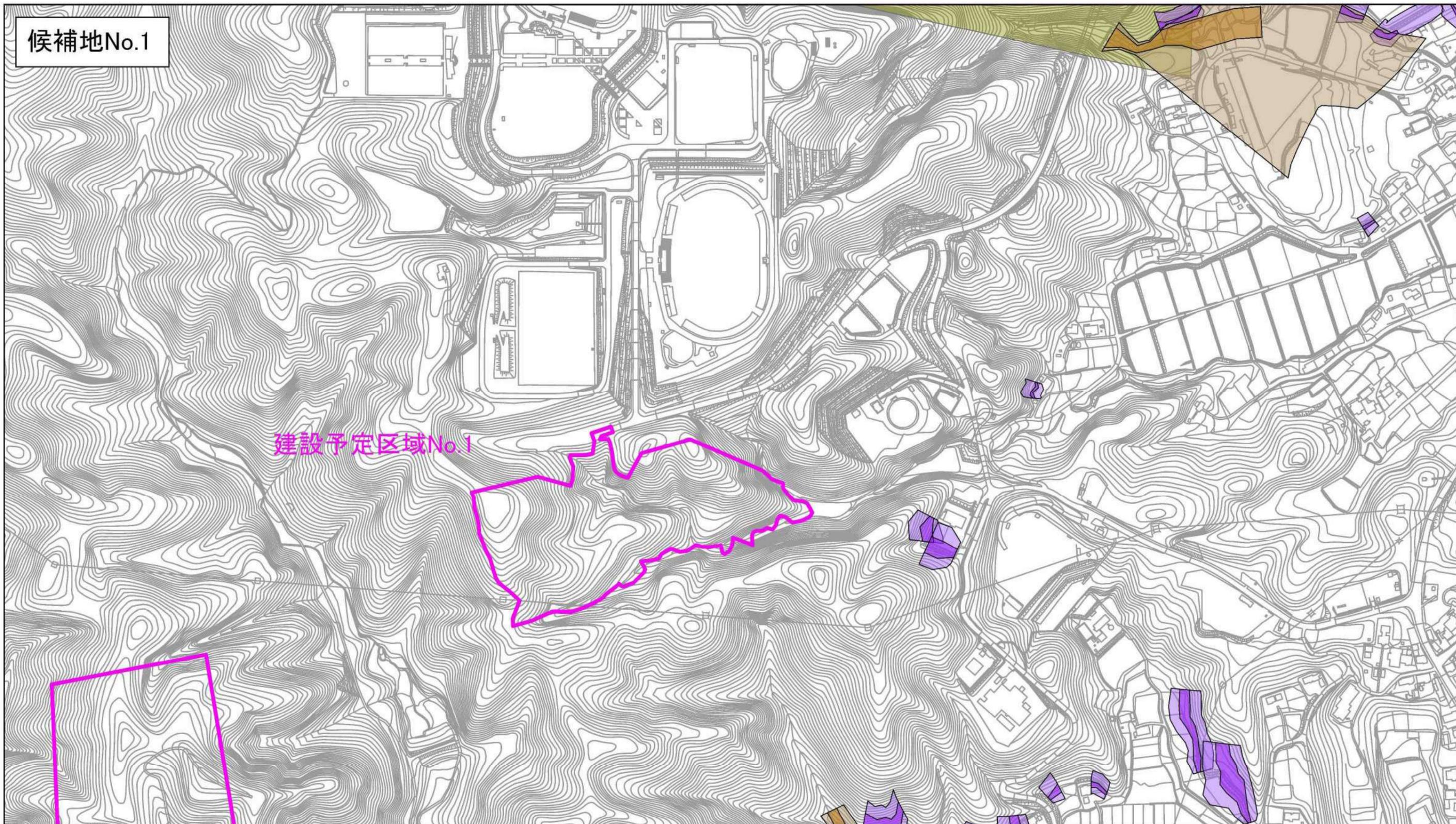






4. 防災面に係る法規制重ね図

候補地No.1

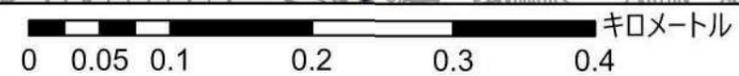


出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | |
|-----------|----------------|---------|---------|
| 建設予定区域 | 地すべり防止区域 (国交省) | 急傾斜地の崩壊 | 急傾斜地の崩壊 |
| 砂防指定地 | 地すべり防止区域 (農水省) | 土石流 | 土石流 |
| 急傾斜崩壊危険区域 | 地すべり防止区域 (林野庁) | 地すべり | |

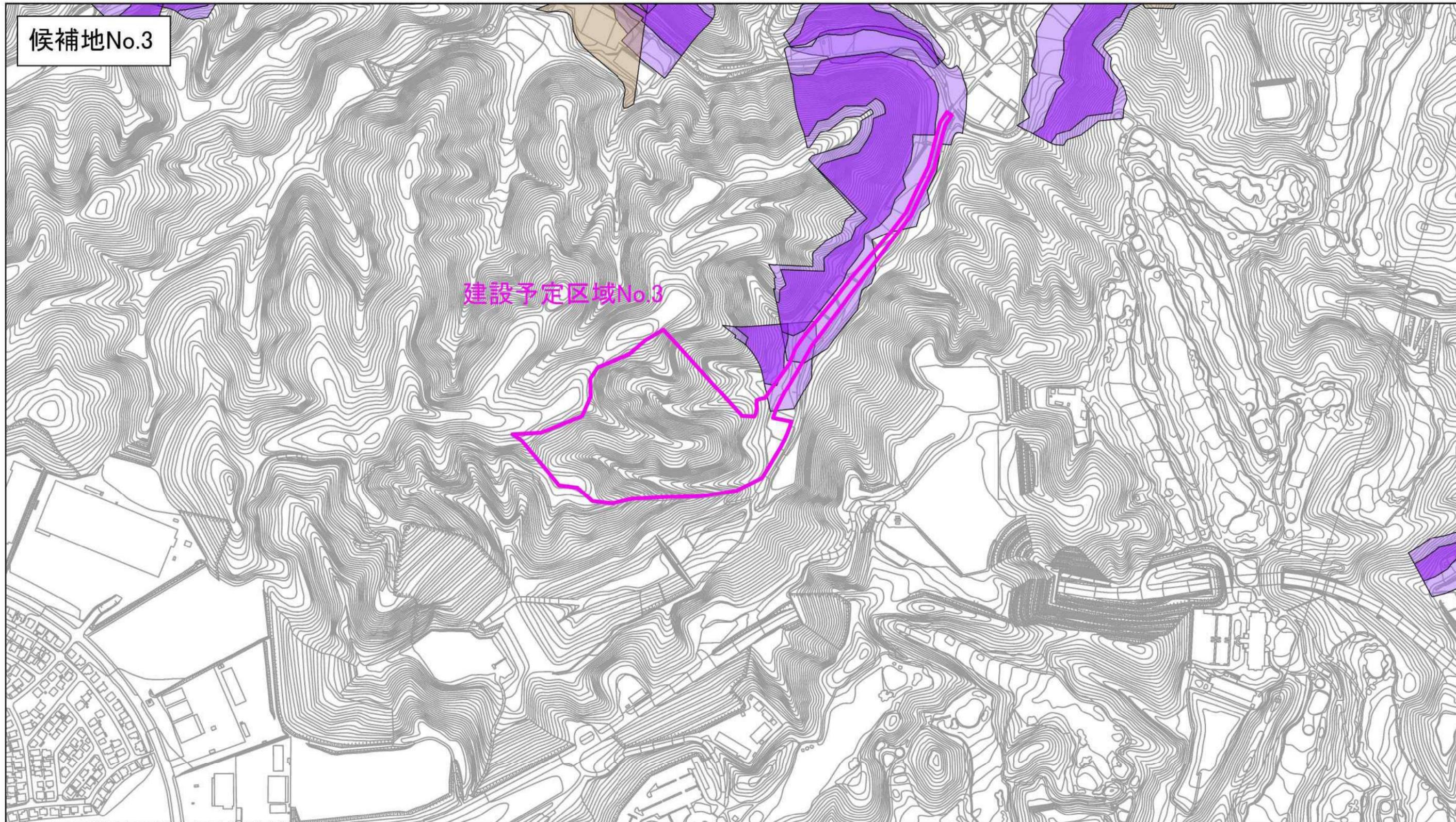
建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



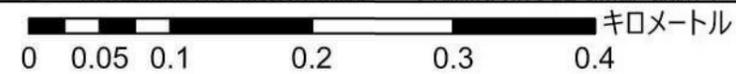
1 : 5,000

候補地No.3

建設予定区域No.3



出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)



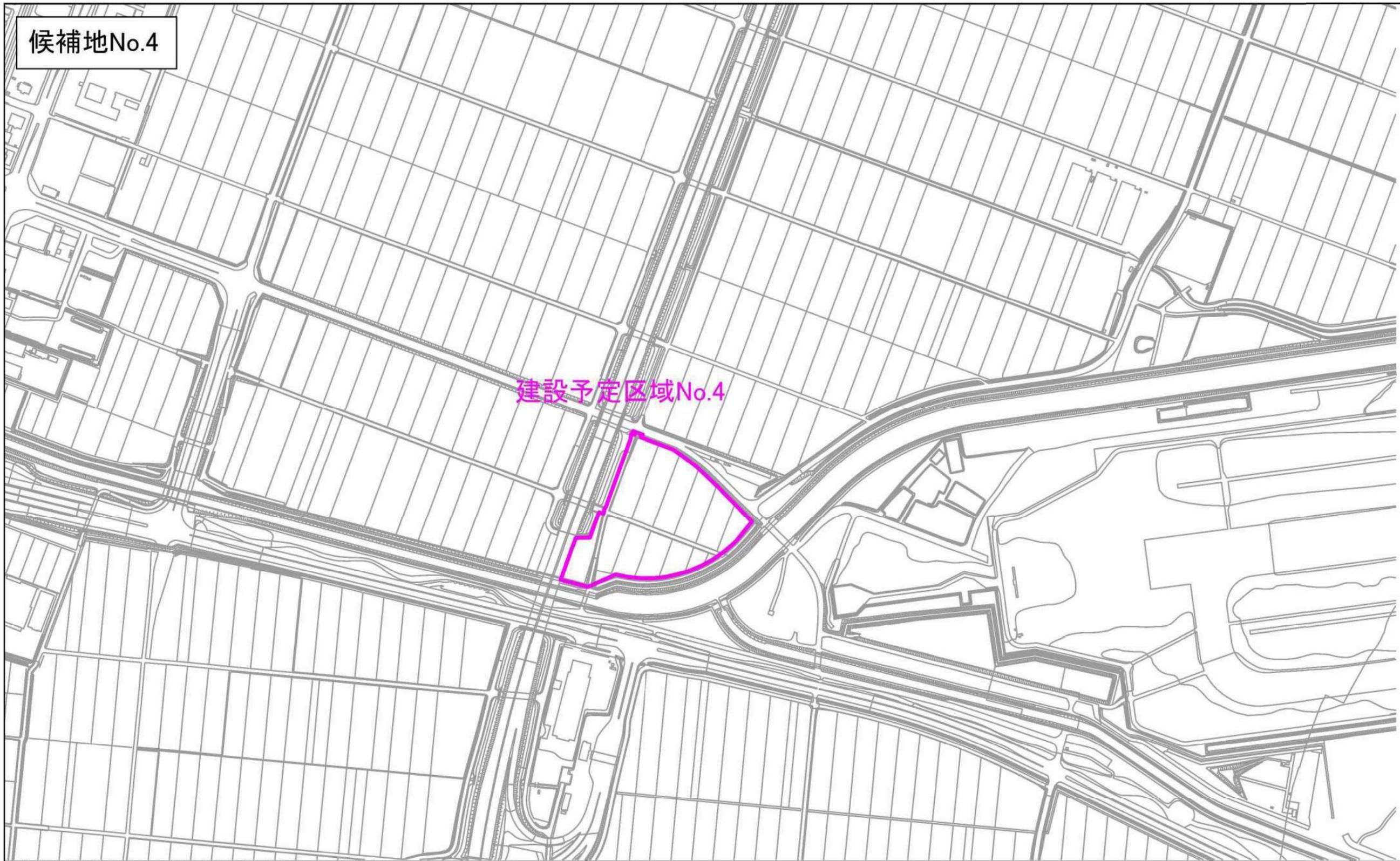
凡例

- 建設予定区域
- 砂防指定地
- 急傾斜崩壊危険区域
- 地すべり防止区域 (国交省)
- 地すべり防止区域 (農水省)
- 地すべり防止区域 (林野庁)
- 土砂災害警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地すべり
- 土砂災害特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



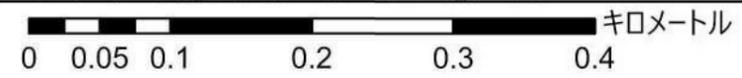
1 : 5,000

候補地No.4



建設予定区域No.4

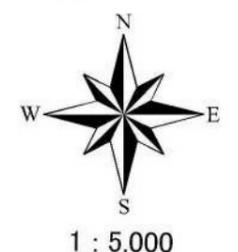
出典: 名取市提供資料、国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト (<https://niftp.mlit.go.jp/ksj/>)



凡例

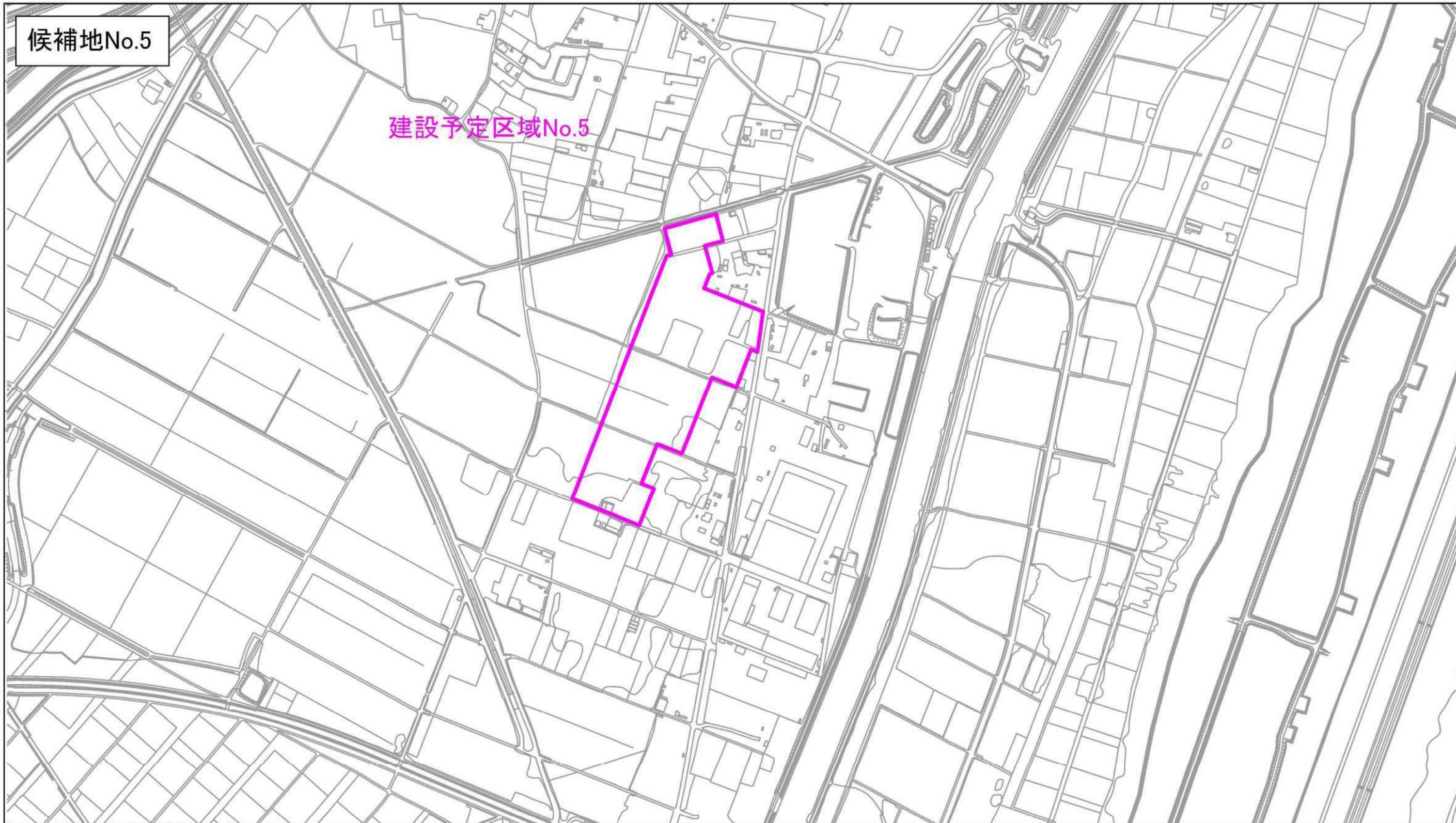
- | | | | |
|-----------|----------------|---------------------|-----------------------|
| 建設予定区域 | 地すべり防止区域 (国交省) | 土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊 | 土砂災害特別警戒区域
急傾斜地の崩壊 |
| 砂防指定地 | 地すべり防止区域 (農水省) | 土石流 | 土石流 |
| 急傾斜崩壊危険区域 | 地すべり防止区域 (林野庁) | 地すべり | |

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制



候補地No.5

建設予定区域No.5

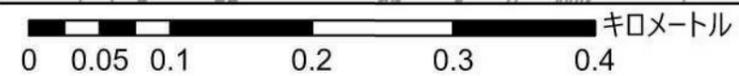


出典:国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>)

凡例

- | | | | |
|-----------|----------------|---------------------|-----------------------|
| 建設予定区域 | 地すべり防止区域 (国交省) | 土砂災害警戒区域
急傾斜地の崩壊 | 土砂災害特別警戒区域
急傾斜地の崩壊 |
| 砂防指定地 | 地すべり防止区域 (農水省) | 土石流 | 土石流 |
| 急傾斜崩壊危険区域 | 地すべり防止区域 (林野庁) | 地すべり | |

建設予定区域に指定区域が含まれる法規制

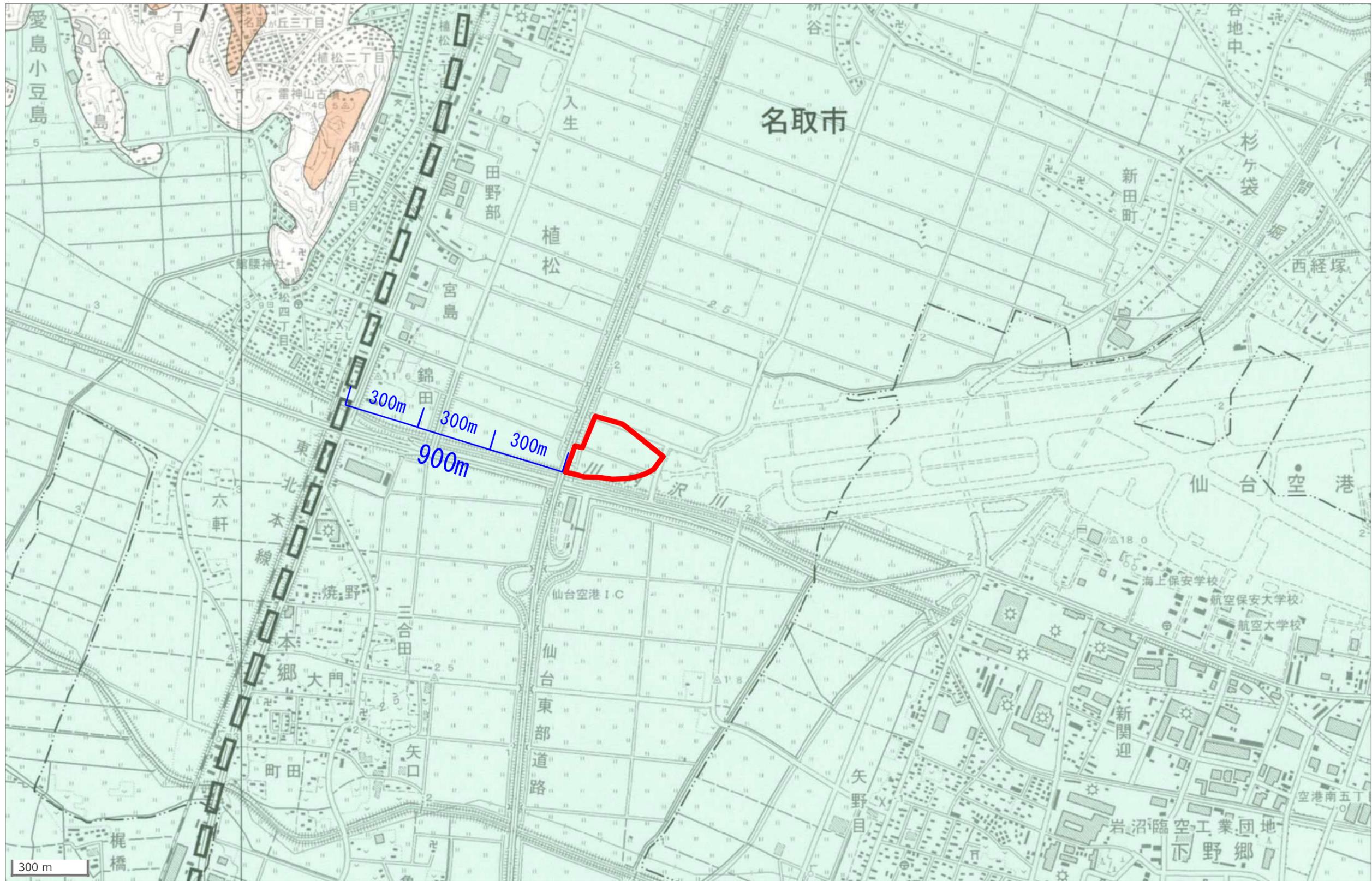


1 : 5,000

5. 災害履歴



6. 活断层图



<p>推定活断層(地下)</p>		<p>新しい地層に覆われて、断層地形が地表で確認されていないが、既往のボーリングや物理探査によりその存在が推定された活断層。</p>
------------------	--	--

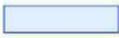
7. 雨水流域图

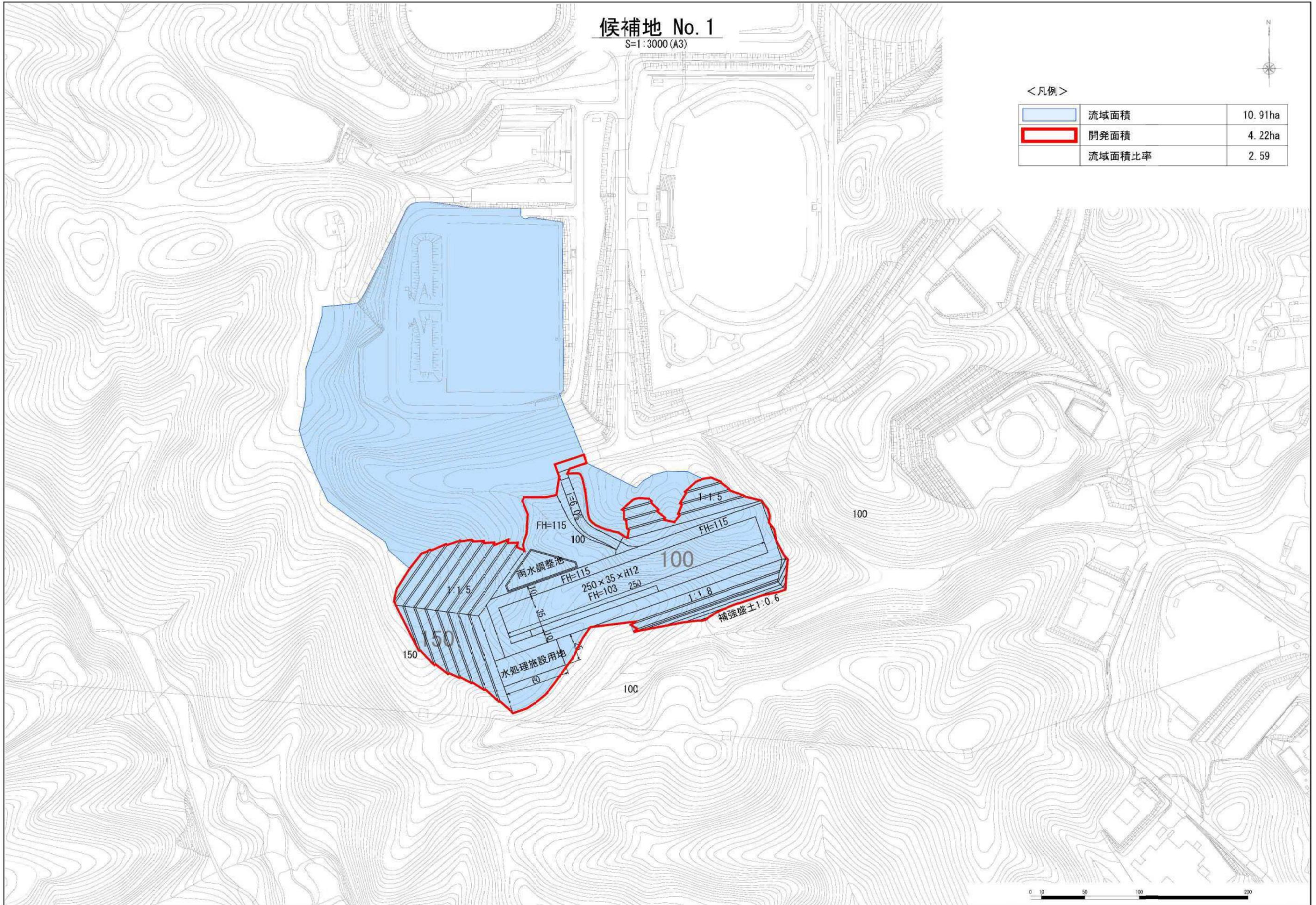
候補地 No. 1

S=1:3000 (A3)



<凡例>

	流域面積	10.91ha
	開発面積	4.22ha
	流域面積比率	2.59



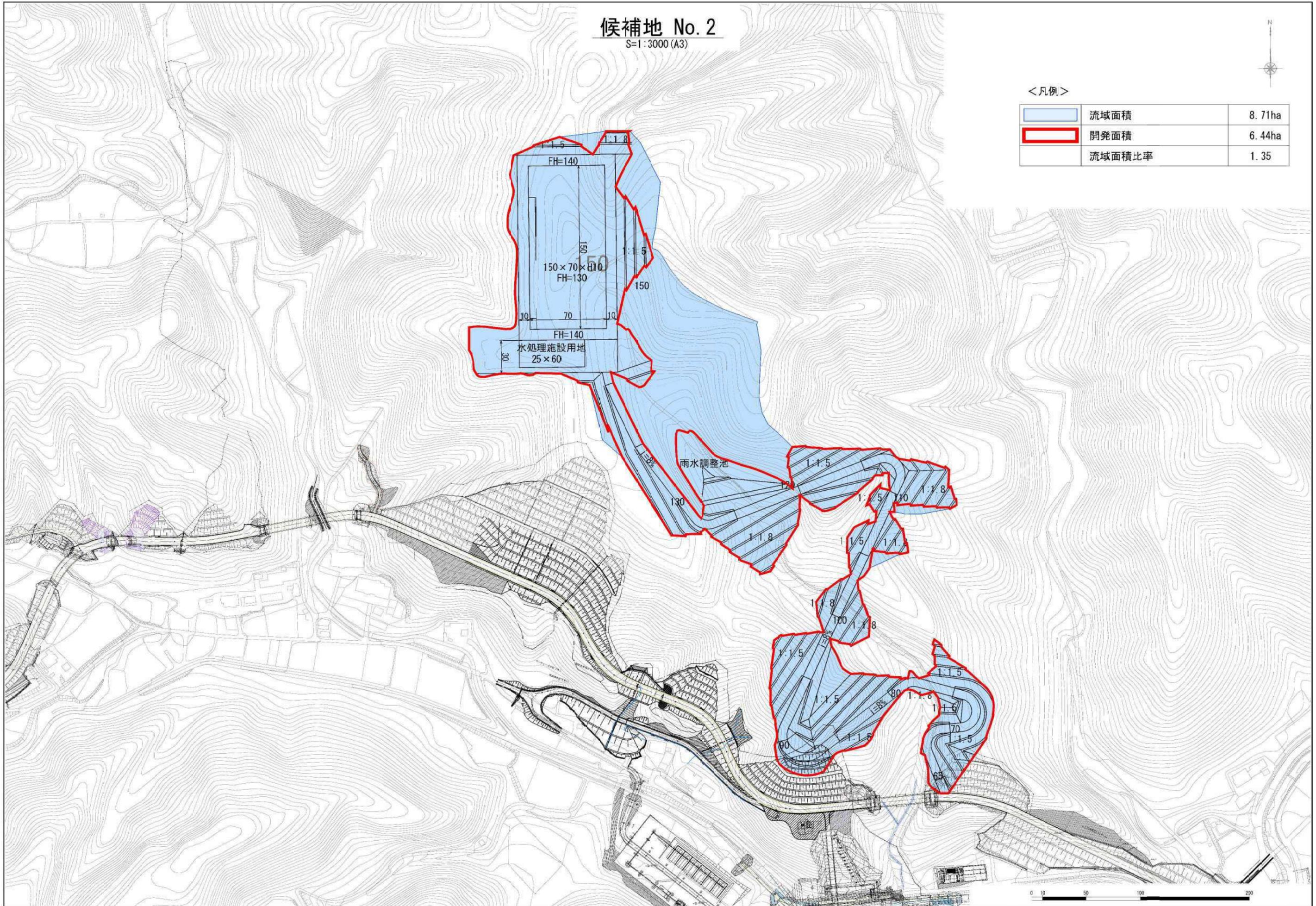
候補地 No. 2

S=1:3000 (A3)



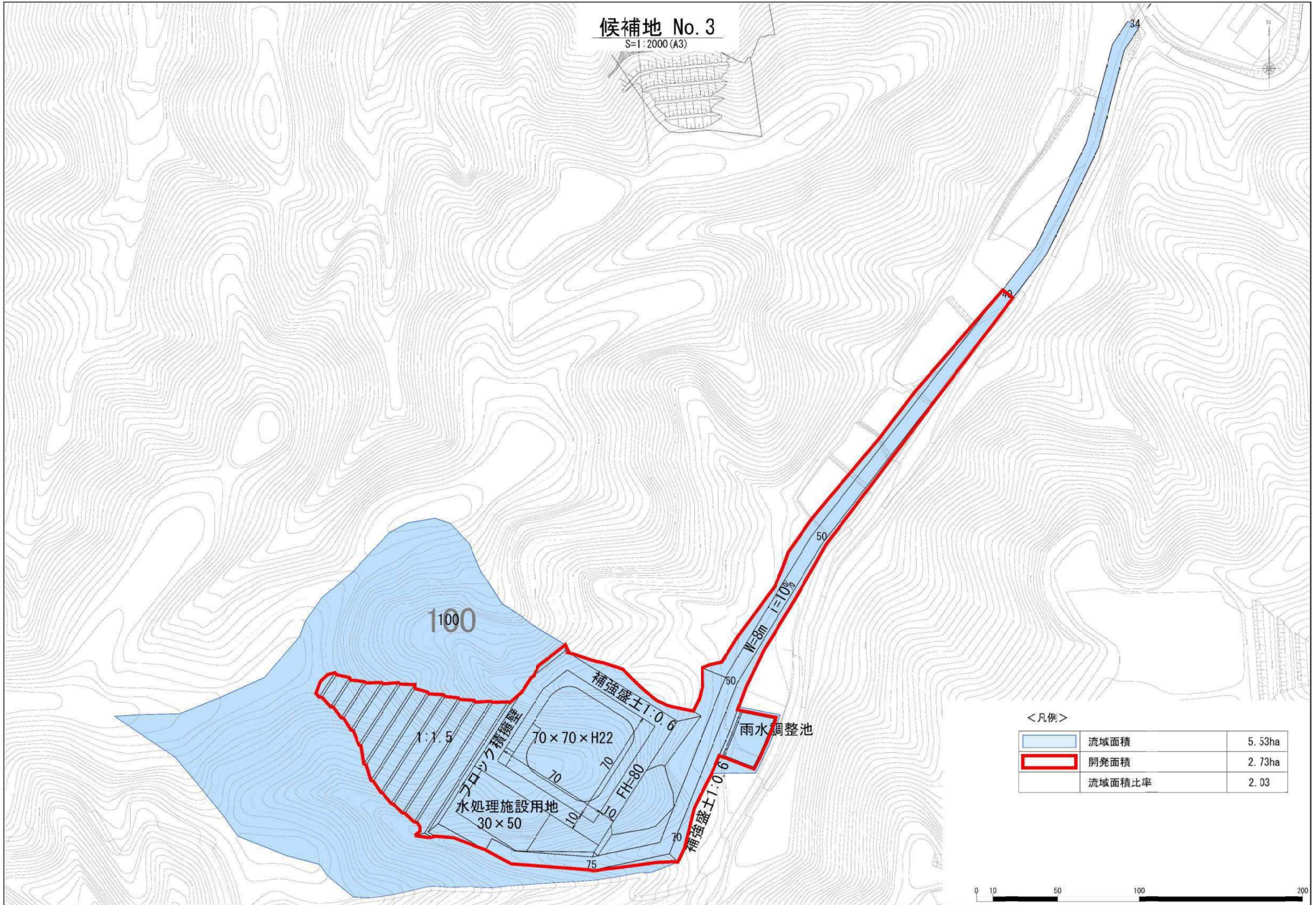
<凡例>

	流域面積	8.71ha
	開発面積	6.44ha
	流域面積比率	1.35



候補地 No. 3

S=1:2000 (A3)



<凡例>

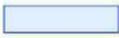
	流域面積	5.53ha
	開発面積	2.73ha
	流域面積比率	2.03

候補地 No. 4

S=1:2000 (A3)



<凡例>

	流域面積	2.35ha
	開発面積	2.35ha
	流域面積比率	1.00

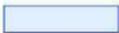


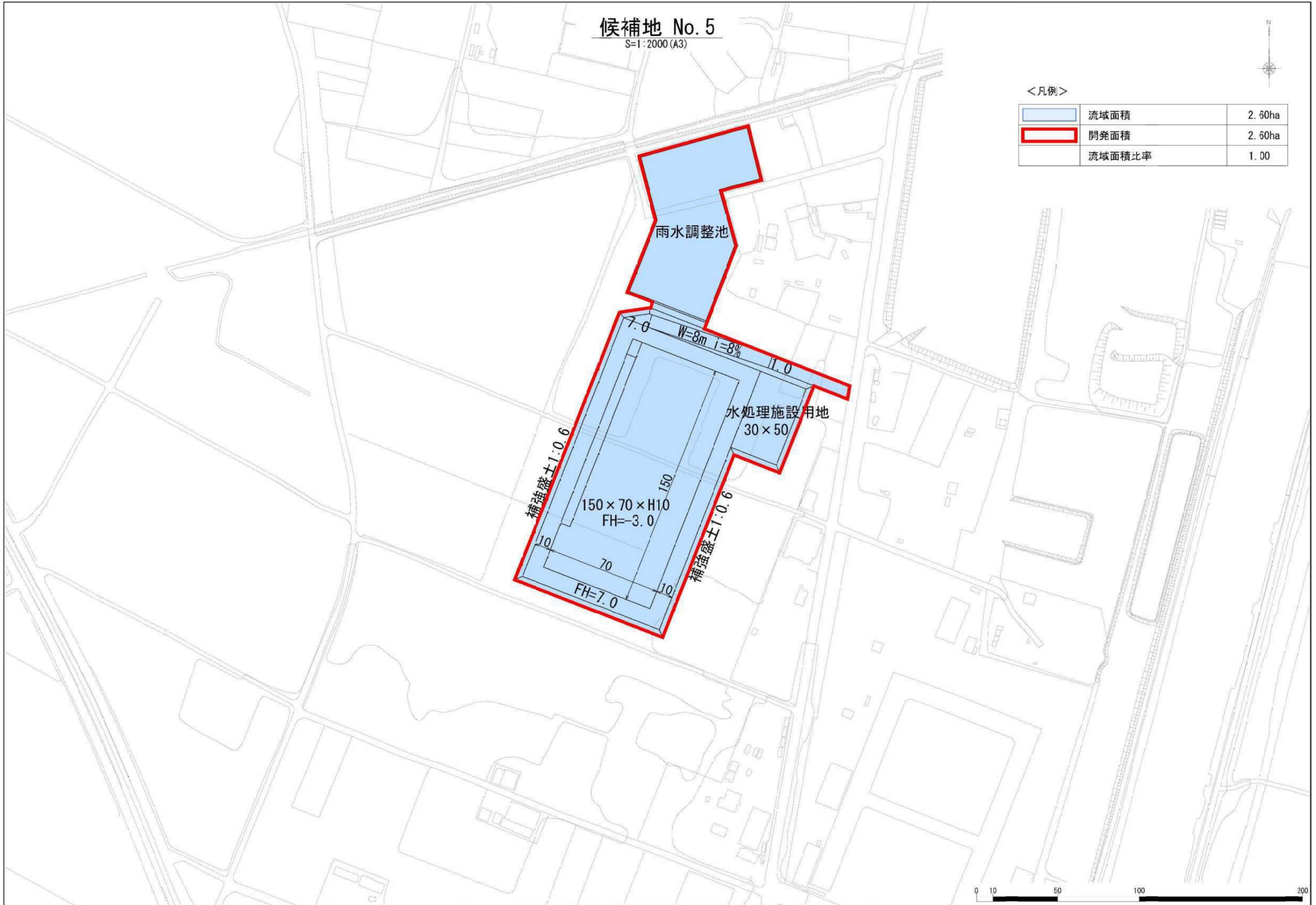
候補地 No. 5

S=1:2000 (A3)



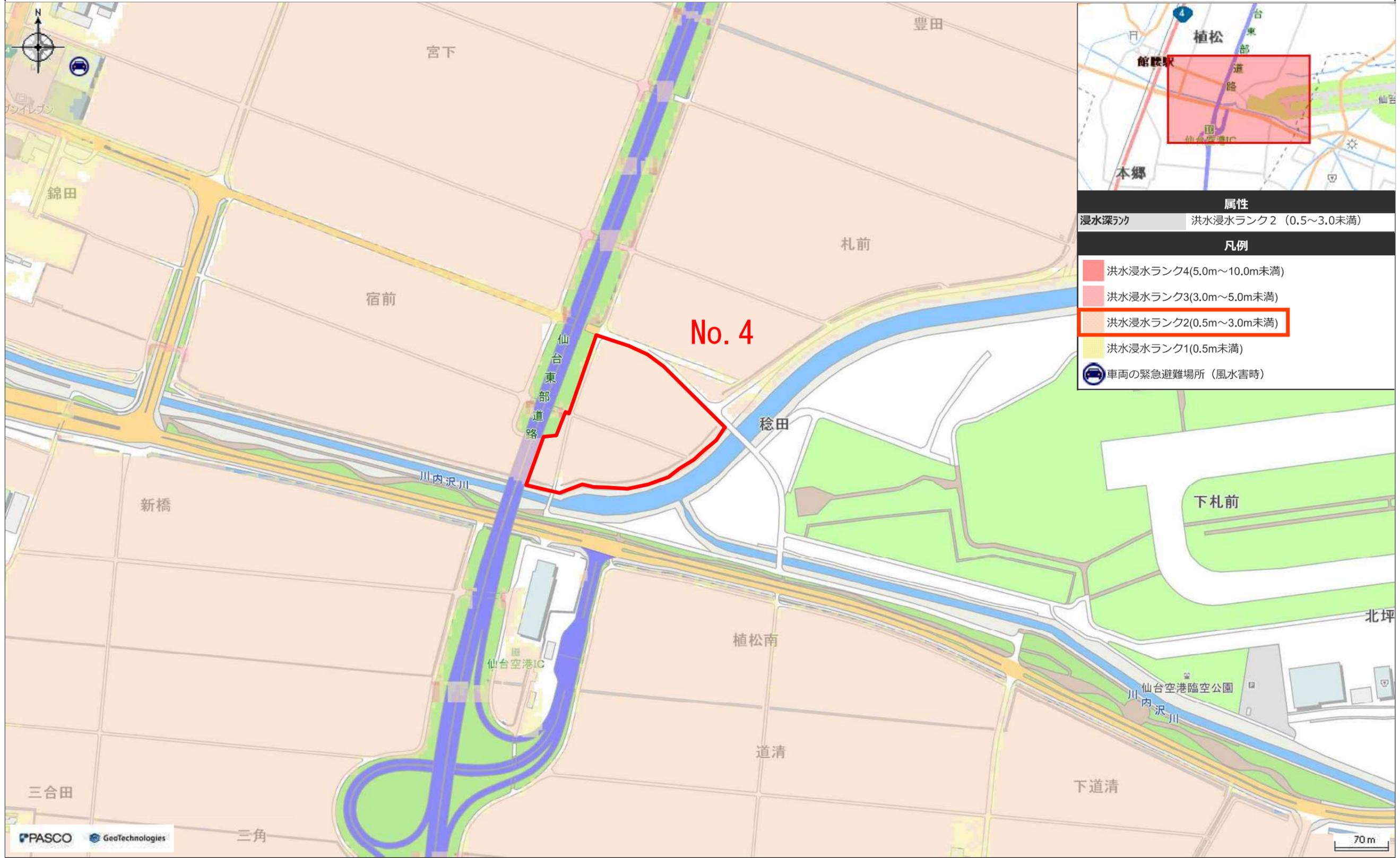
<凡例>

	流域面積	2.50ha
	開発面積	2.50ha
	流域面積比率	1.00

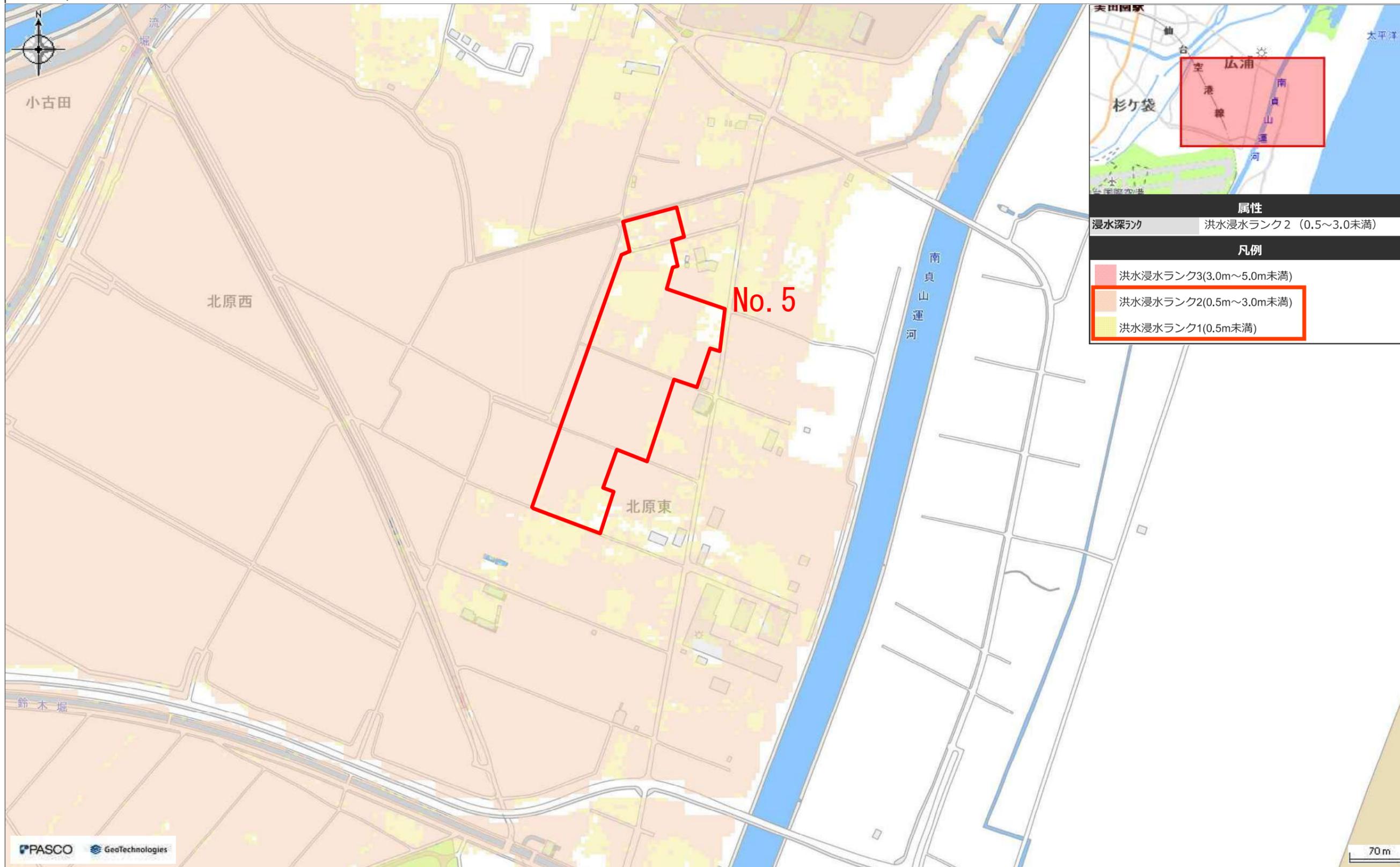


8. ハザードマップ（浸水想定最大規模）

中心地 | 名取市植松 付近



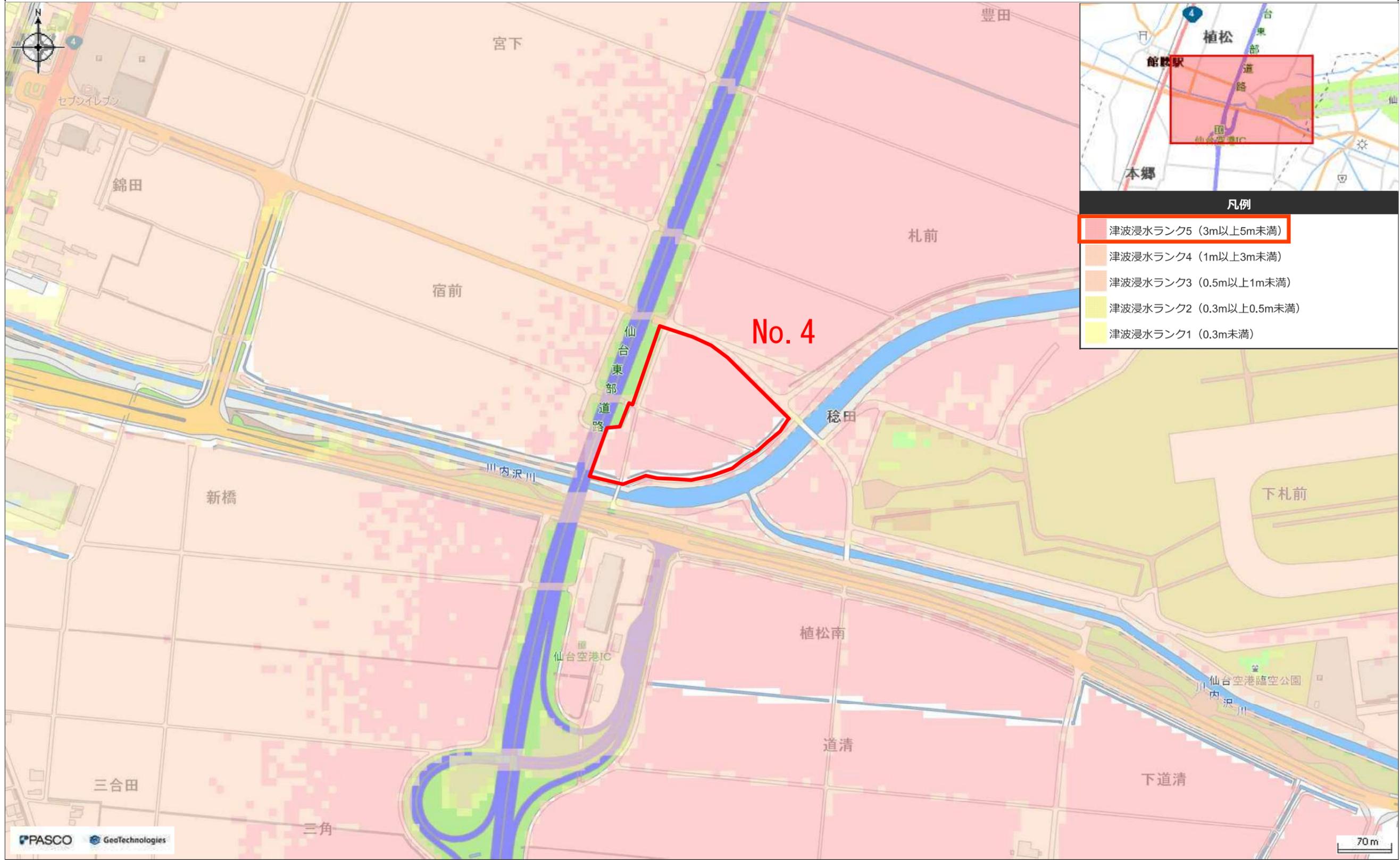
中心地 | 名取市下増田 付近



印刷日時:2025/09/26 21:29:27

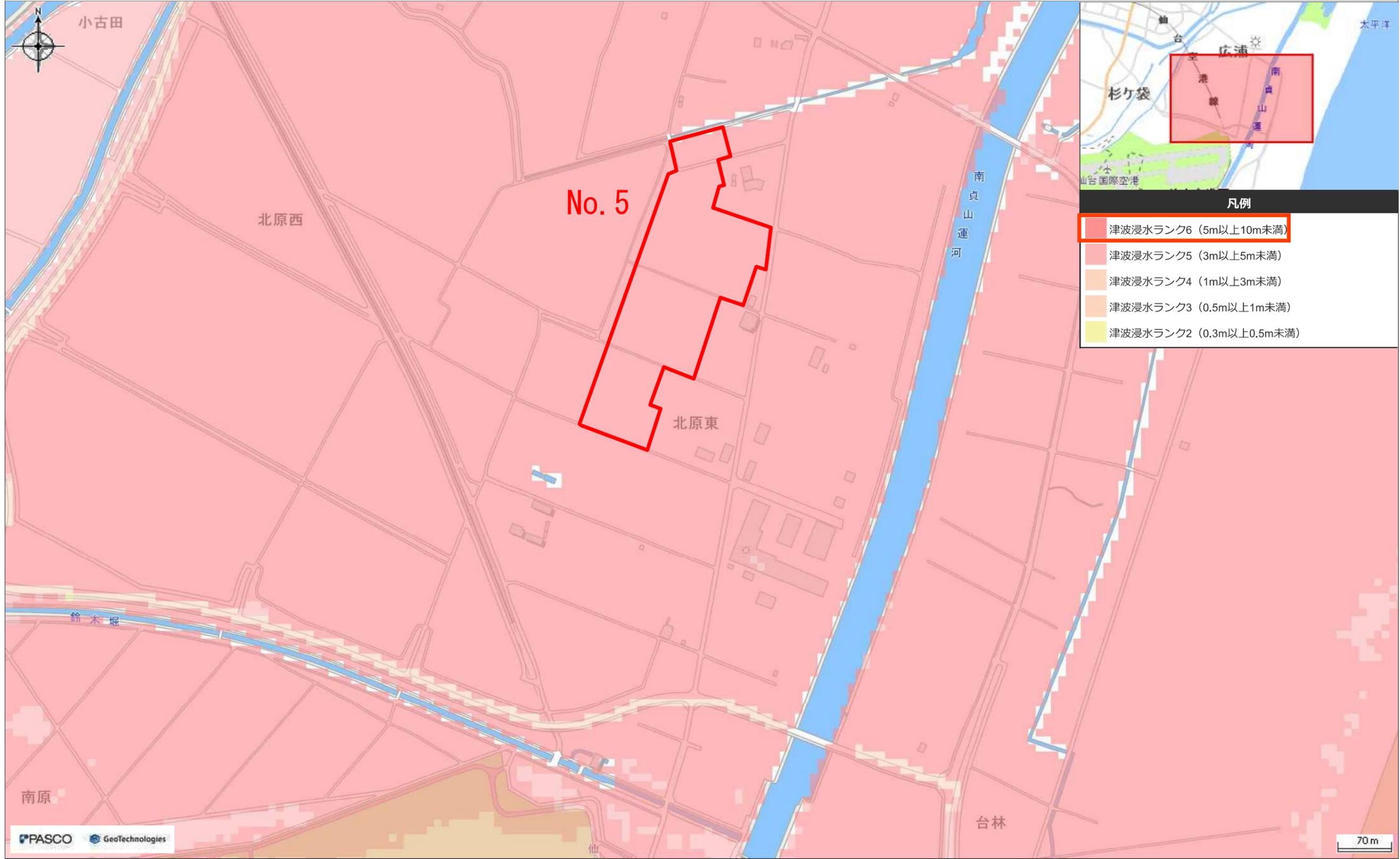
9. ハザードマップ（津波浸水想定）

中心地 | 名取市植松 付近



印刷日時:2025/09/26 21:28:45

中心地 | 名取市下増田 付近



PASCO GeoTechnologies

70m

印刷日時:2025/09/26 21:27:47

10. 現存植生図、希少動植物調査結果

候補地No.1

現存植生	植生自然度
アカマツ群集	7
伐採跡地群落	4
クレーコナラ群集	7
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6
ゴルフ場・芝地	4

希少動植物		対象区域 No. 1	
動物	絶滅危惧Ⅰ類	○	2種
	絶滅危惧Ⅱ類	○	1種
植物	絶滅危惧Ⅰ類	○	1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○	1種

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない

建設予定区域No.1

半径: 500m

GSI, Esri, TomTom, Garmin, GeoTechnologies, Inc, METI/NASA, USGS

出典: 自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

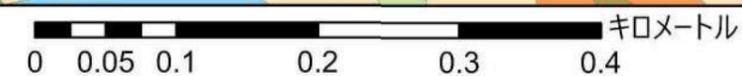
凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

現存植生

- 221200オニグルミ群落 (V)
- 230100アカマツ群落 (V)
- 250200ススキ群団 (V)
- 260000伐採跡地群落 (V)
- 280101シキミーモミ群集
- 410101クレーコナラ群集
- 470400ヨシクラス
- 540100スギ・ヒノキ・サワラ植林
- 550000竹林
- 560100ゴルフ場・芝地
- 570200果樹園
- 570300畑雑草群落
- 570400水田雑草群落
- 580100市街地
- 580101緑の多い住宅地
- 580300工場地帯
- 580400造成地
- 580600開放水域

建設予定区域に含まれる現存植生



1 : 5,000

候補地No.2

建設予定区域No.2

半径: 500m

現存植生	植生自然度
アカマツ群集	7
クリーコナラ群集	7
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6

希少動植物		対象区域 No. 2
動物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	×
植物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない



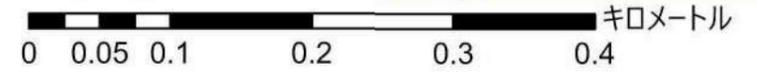
出典：自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

現存植生	
410101クリーコナラ群集	560100ゴルフ場・芝地
230100アカマツ群落 (V)	470400ヨシクラス
250200ススキ群団 (V)	540100スギ・ヒノキ・サワラ植林
260000伐採跡地群落 (V)	550000竹林
	570300畑雑草群落
	570400水田雑草群落
	580100市街地
	580600開放水域

建設予定区域に含まれる現存植生



1 : 5,000

候補地No.3

建設予定区域No.3

半径: 500 m

現存植生	植生自然度
アカマツ群集	7
ススキ群団	5
スギ・ヒノキ・サワラ植林	6
畑雑草群落	2
水田雑草群落	2

希少動植物		対象区域 No. 3
動物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	×
植物	絶滅危惧Ⅰ類	×
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○ : 生息の可能性がある
 × : 生息が確認されていない

出典: 自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

現存植生

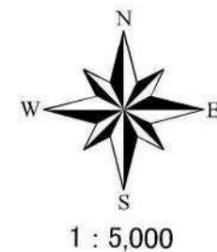
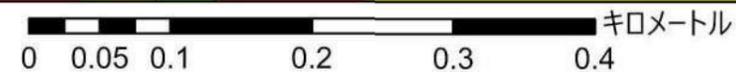
- 180200ヤナギ低木群落 (I V)
- 221200オニグルミ群落 (V)
- 230100アカマツ群落 (V)
- 250200ススキ群団 (V)

- 260000伐採跡地群落 (V)
- 410101クレーコナラ群集
- 470400ヨシクラス
- 540100スギ・ヒノキ・サワラ植林
- 541000その他植林

- 550000竹林
- 560100ゴルフ場・芝地
- 570100路傍・空地雑草群落
- 570300畑雑草群落
- 570400水田雑草群落

- 580100市街地
- 580400造成地
- 580600開放水域

建設予定区域に含まれる現存植生



候補地No.4

現存植生	植生自然度
ゴルフ場・芝地	4
路傍・空地雑草群落	4
水田雑草群落	2

希少動植物		対象区域 No.4	
動物	絶滅危惧Ⅰ類	○	1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○	2種
植物	絶滅危惧Ⅰ類	×	
	絶滅危惧Ⅱ類	×	

○：生息の可能性がある
×：生息が確認されていない



GSI, Esri, TomTom, Garmin, GeoTechnologies, Inc, METI/NASA, USGS

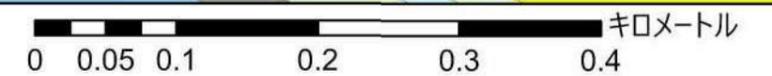
出典：自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

- 現存植生
- 570400水田雑草群落
 - 580600開放水域
 - 250200ススキ群団(V)
 - 580100市街地
 - 560100ゴルフ場・芝地
 - 580300工場地帯
 - 570100路傍・空地雑草群落
 - 580400造成地

建設予定区域に含まれる現存植生



1 : 5,000

候補地No.5

建設予定区域No.5

半径: 500 m

現存植生	植生自然度
クロマツ植林	6
畑雑草群落	2
水田雑草群落	2
市街地	1
緑の多い住宅地	2

希少動植物		対象区域 No. 5
動物	絶滅危惧Ⅰ類	○ 1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 2種
植物	絶滅危惧Ⅰ類	○ 1種
	絶滅危惧Ⅱ類	○ 1種

○ : 生息の可能性がある
 × : 生息が確認されていない

GSI, Esri, DeLorme, Garmin, GeoTechnologies, Inc. METI/NASA, USGS

出典: 自然環境基礎調査(環境省 自然環境局)

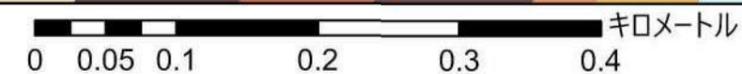
凡例

- 建設予定区域
- 希少動植物調査範囲

現存植生

- 221200オニグルミ群落 (V)
- 230100アカマツ群落 (V)
- 250200ススキ群団 (V)
- 490000砂丘植生
- 540300クロマツ植林
- 560100ゴルフ場・芝地
- 570100路傍・空地雑草群落
- 570300畑雑草群落
- 570400水田雑草群落
- 580100市街地
- 580101緑の多い住宅地
- 580300工場地帯
- 580600開放水域
- 580700自然裸地

建設予定区域に含まれる現存植生

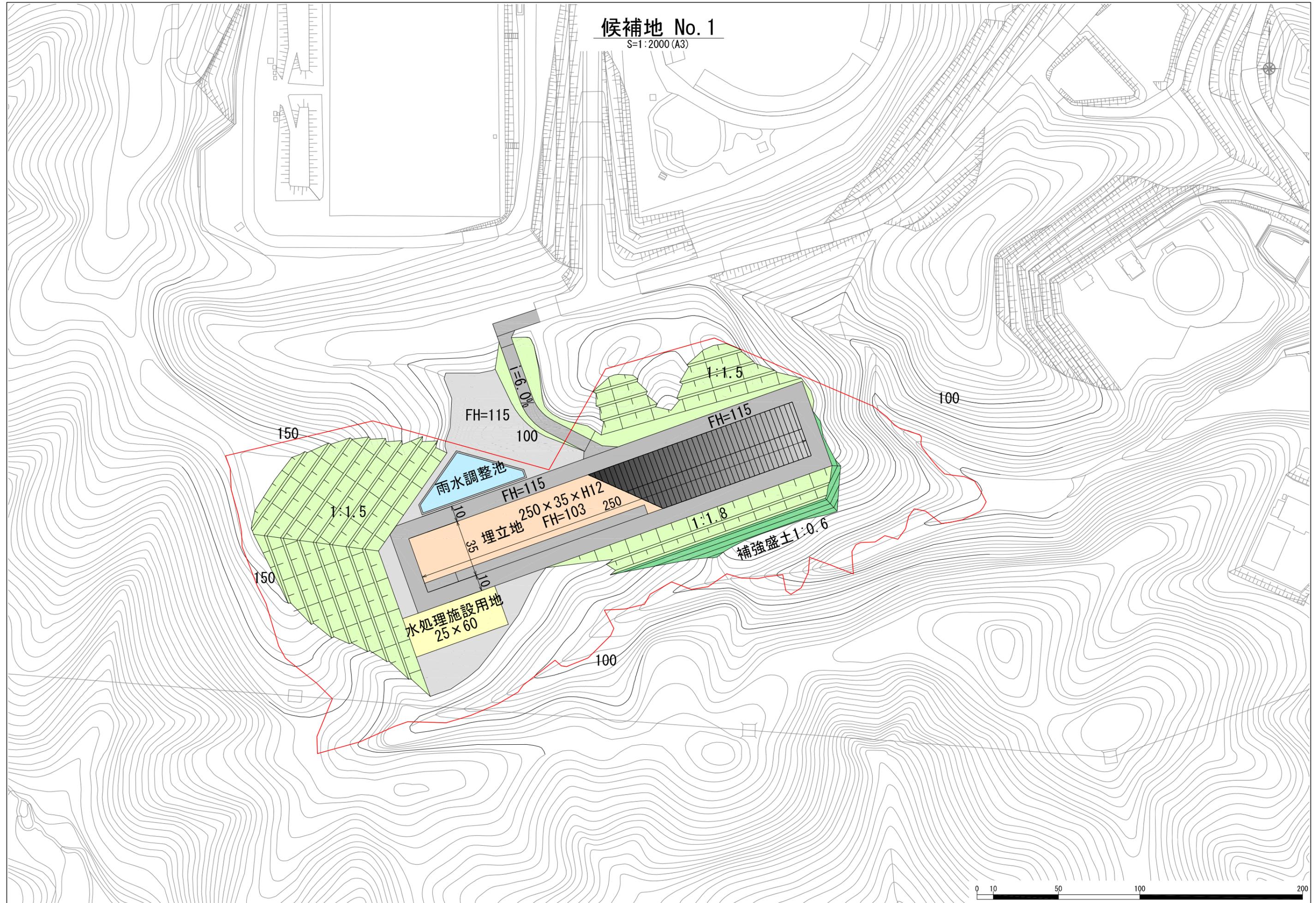


1 : 5,000

11. 施設配置図

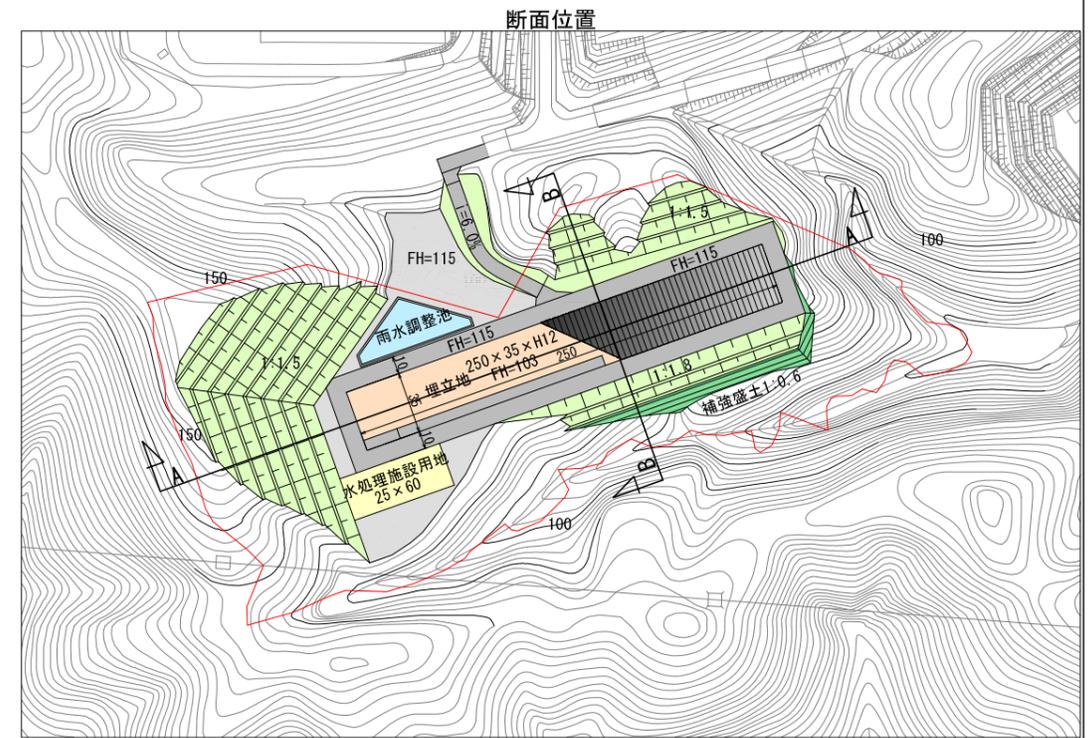
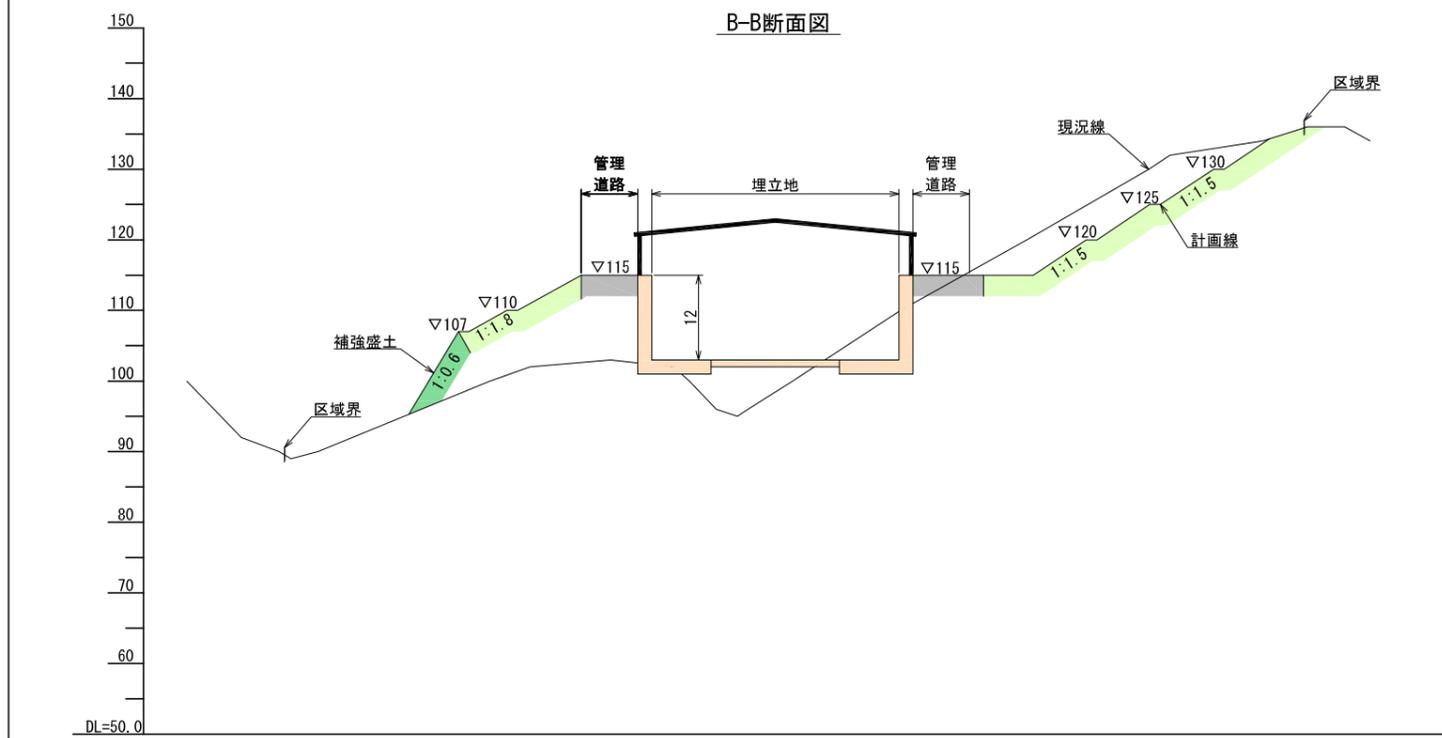
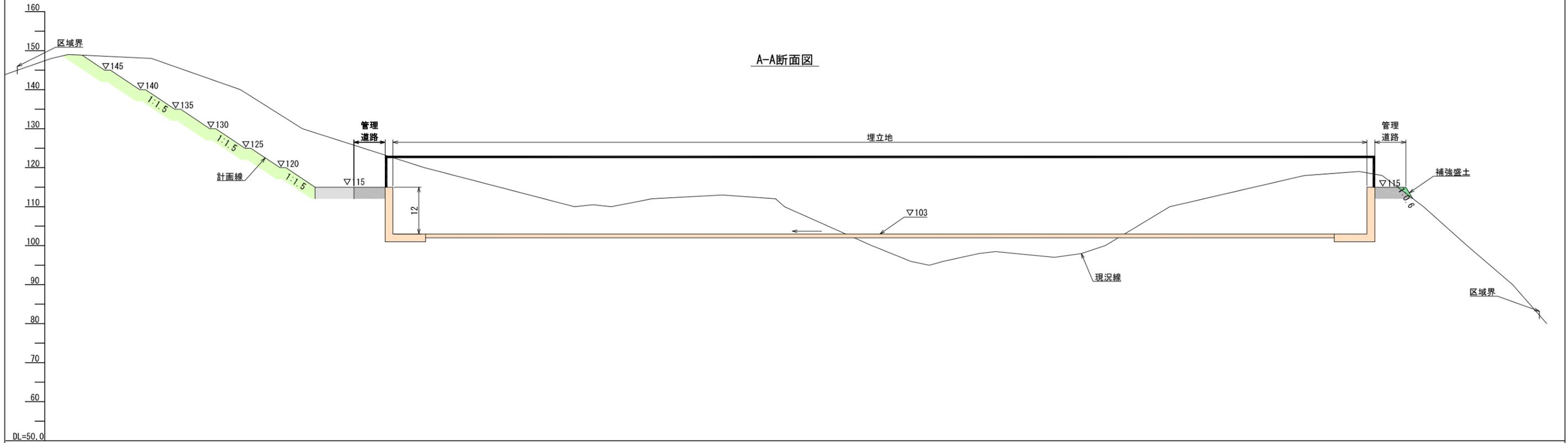
候補地 No. 1

S=1:2000 (A3)



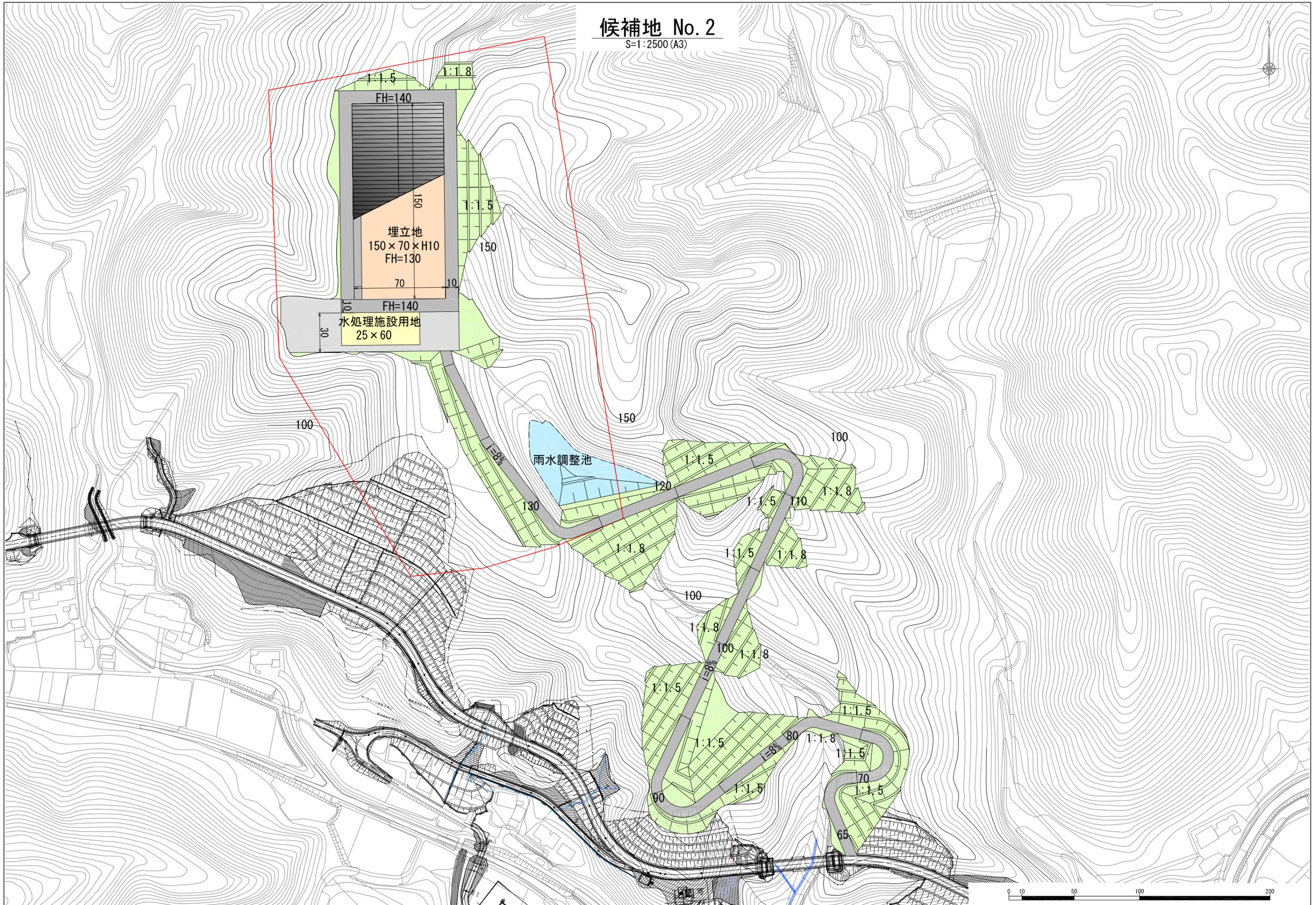
候補地 No. 1断面図

S=1:1000 (A3)



候補地 No. 2

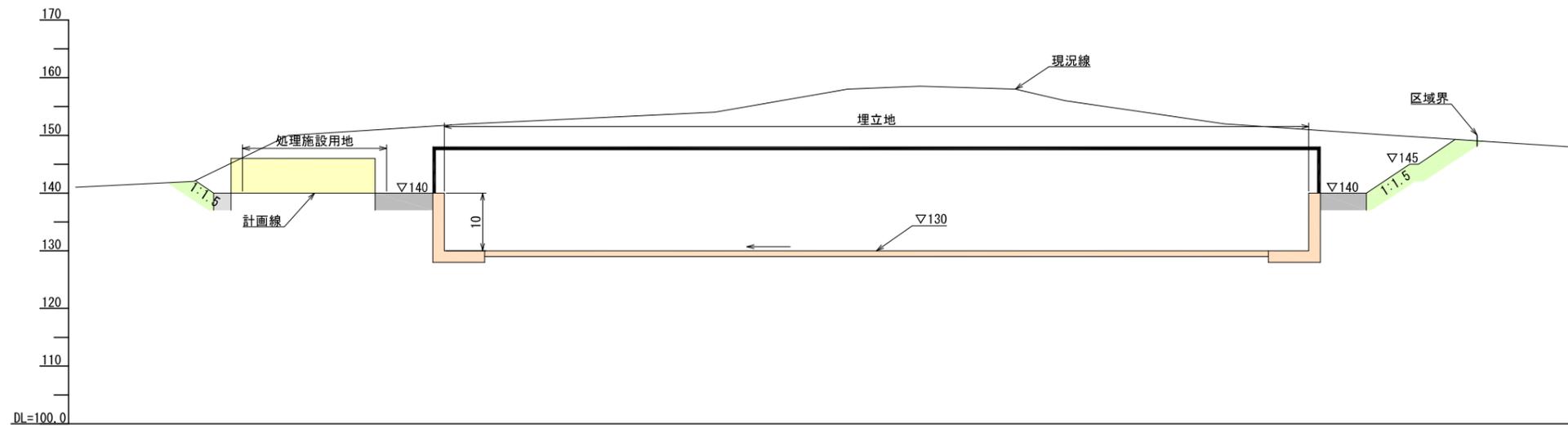
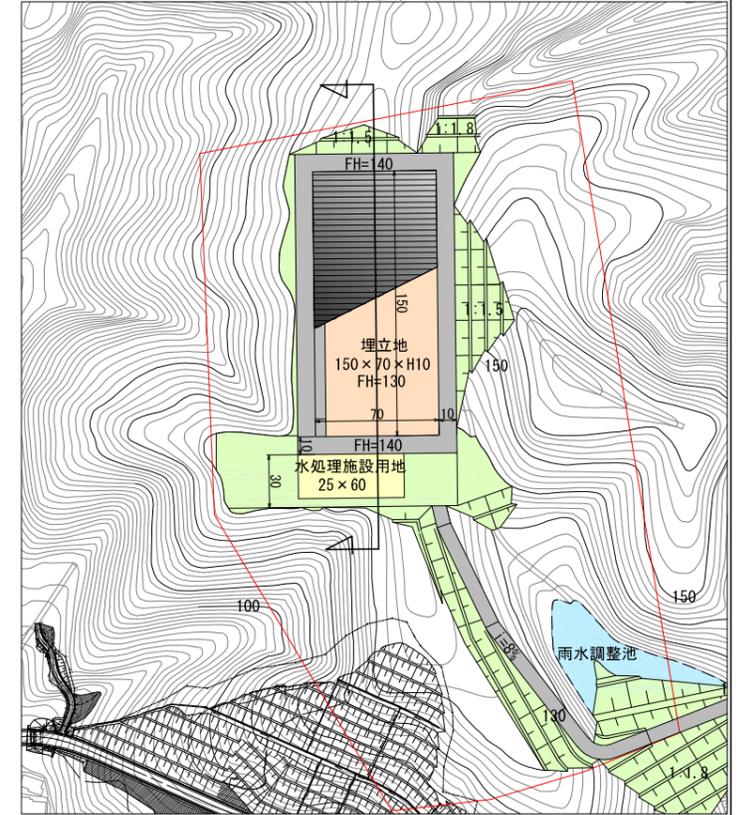
S=1:2500 (A3)



候補地 No. 2断面図

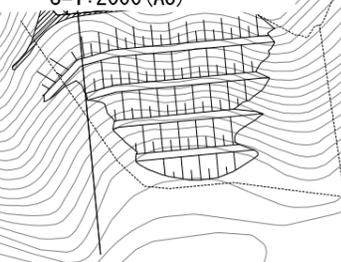
S=1:1000 (A3)

断面位置



候補地 No. 3

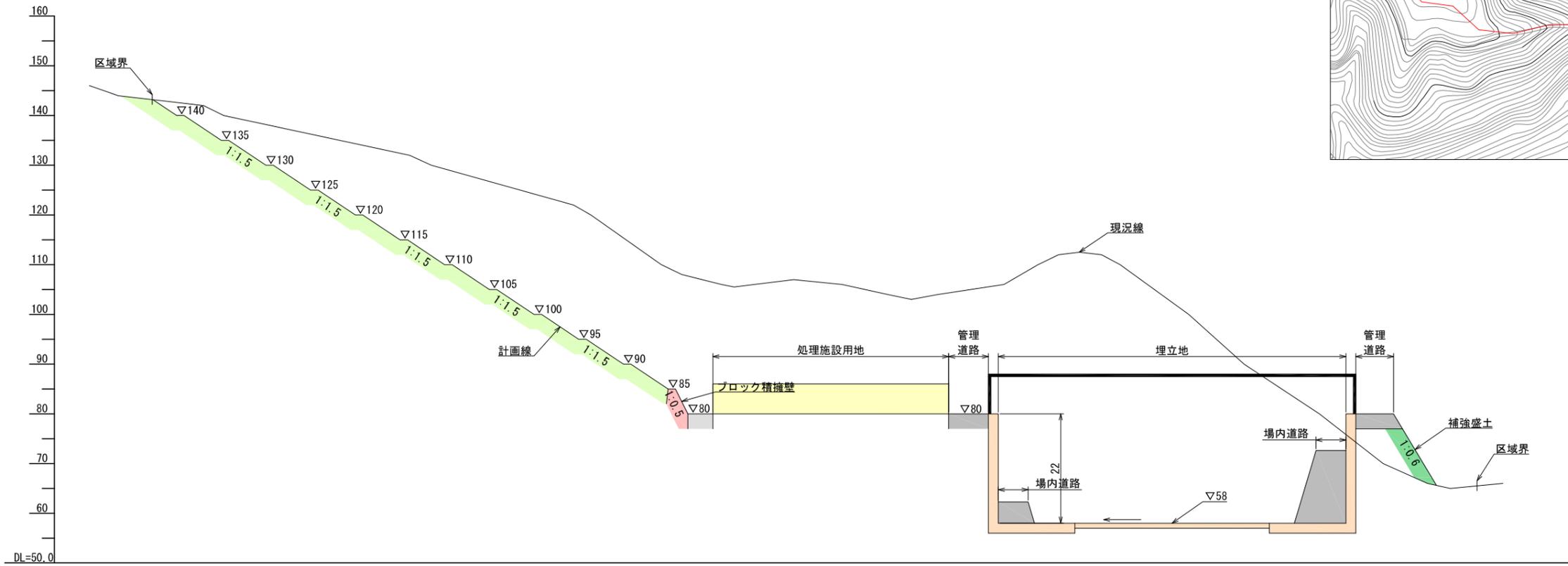
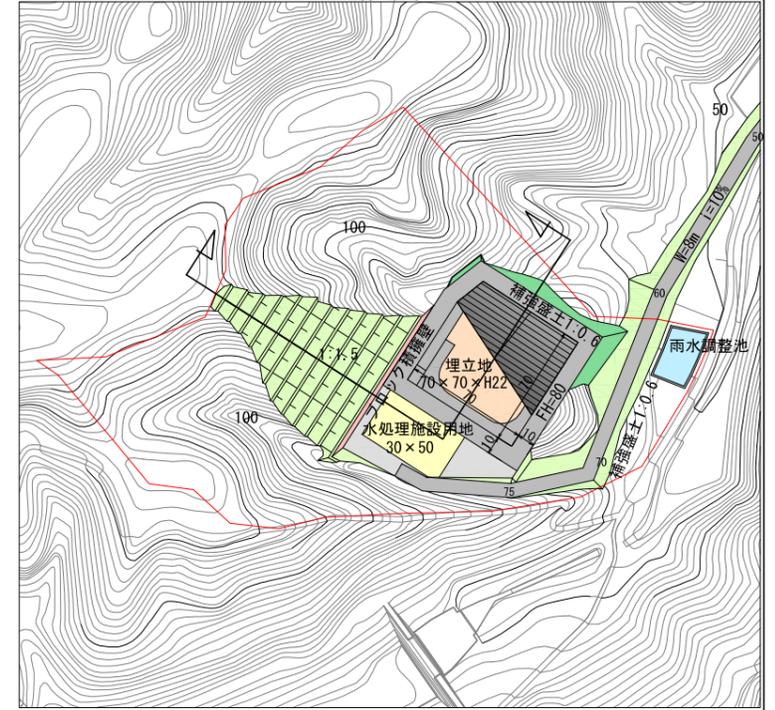
S=1:2000 (A3)



候補地 No. 3断面図

S=1:1000 (A3)

断面位置

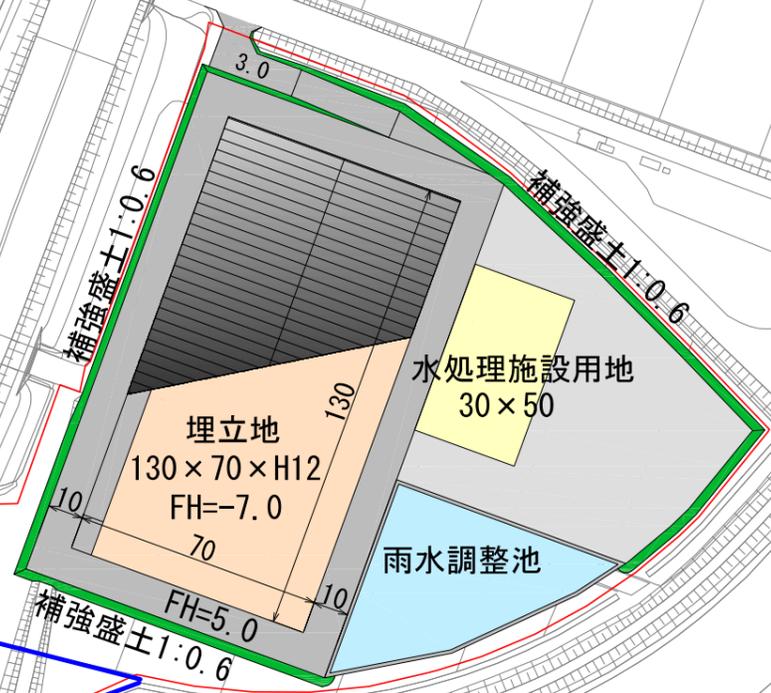


候補地 No. 4

S=1:2000 (A3)



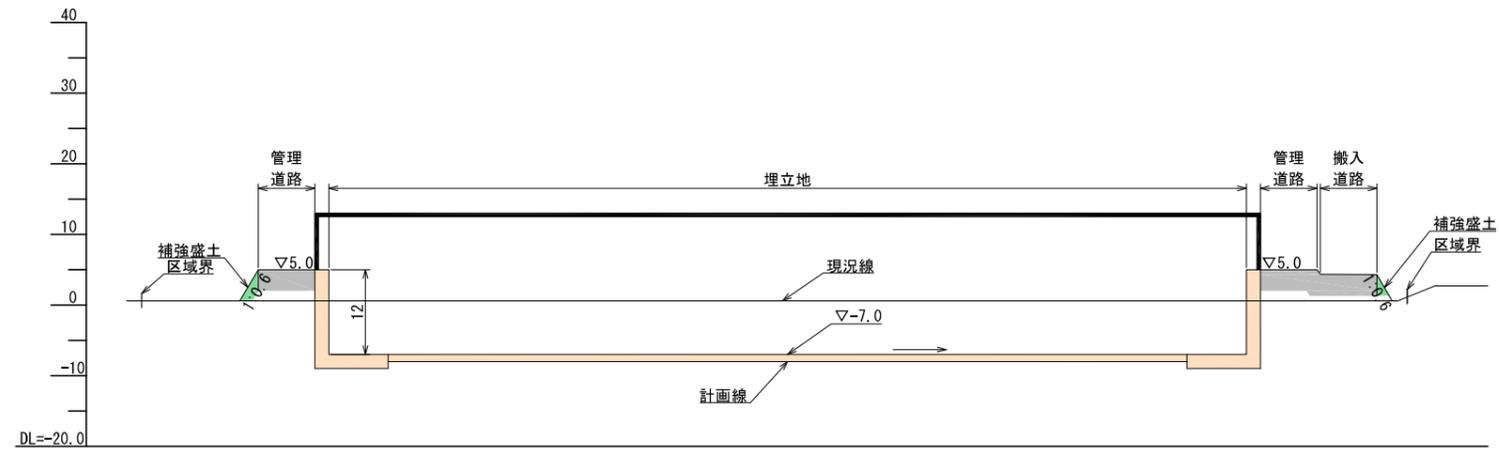
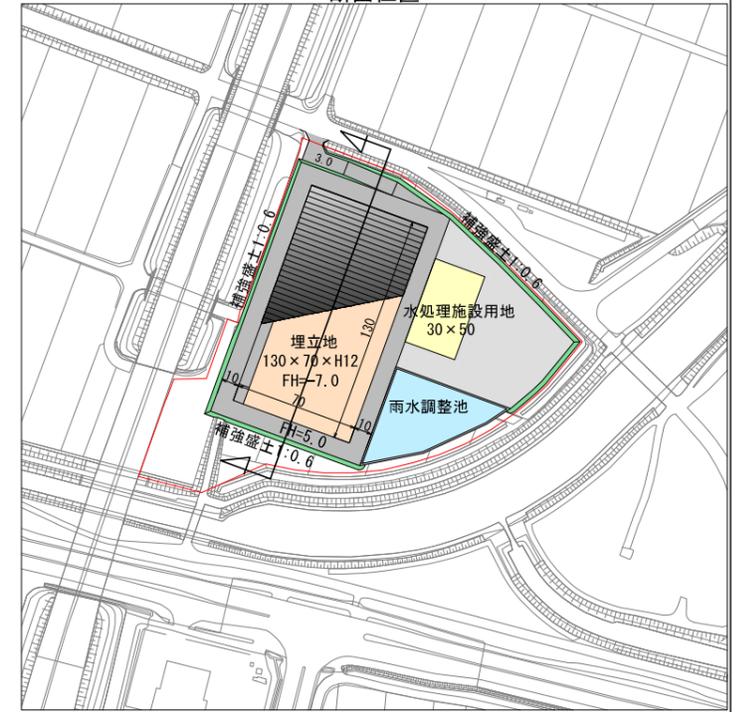
河川拡幅工事の影響範囲



候補地 No. 4断面図

S=1:1000 (A3)

断面位置



候補地 No. 5

S=1:2000 (A3)



雨水調整池

水処理施設用地
30×50

埋立地
150×70×H10
FH=-3.0

FH=7.0

補強盛土1:0.6

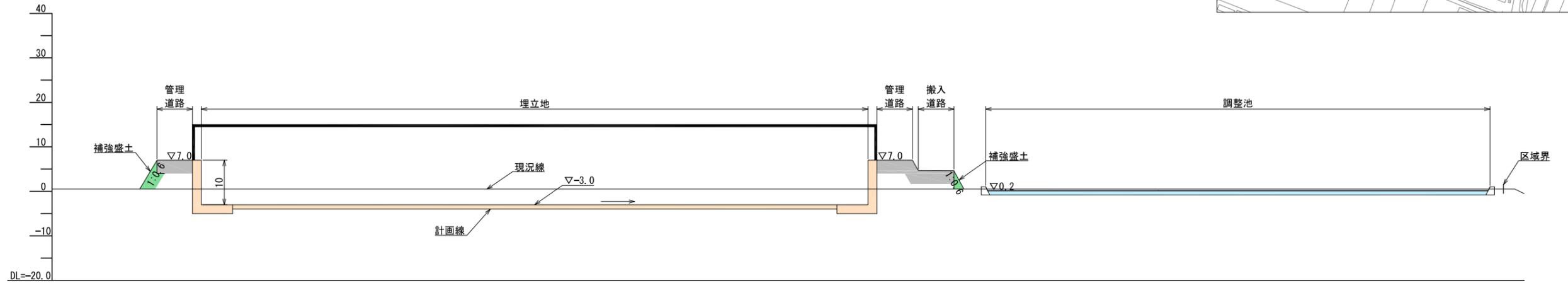
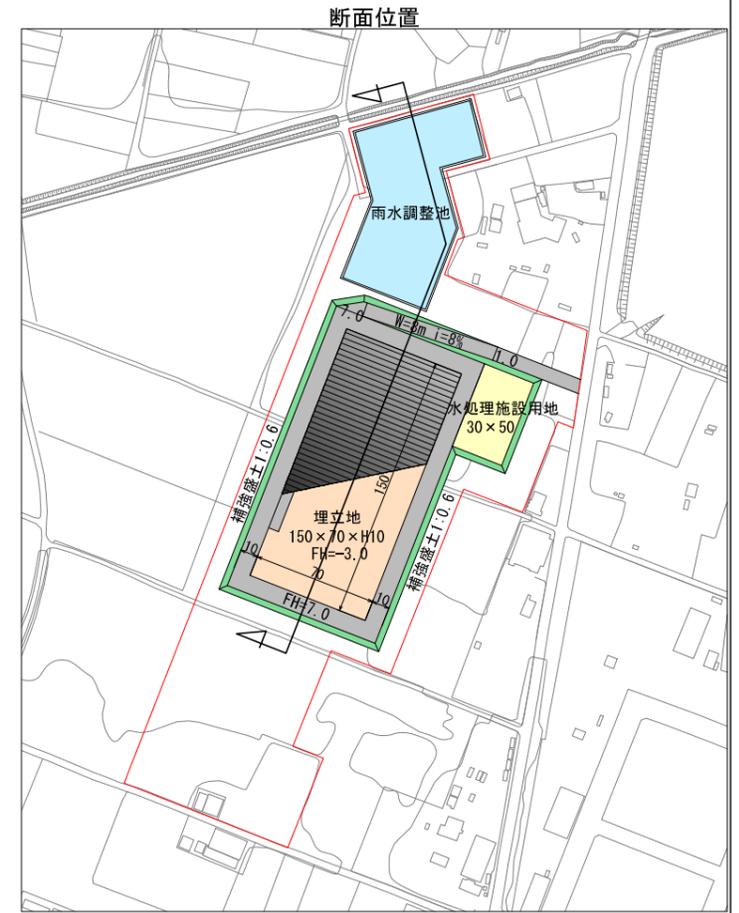
補強盛土1:0.6

7.0 W=8m i=8% 1.0



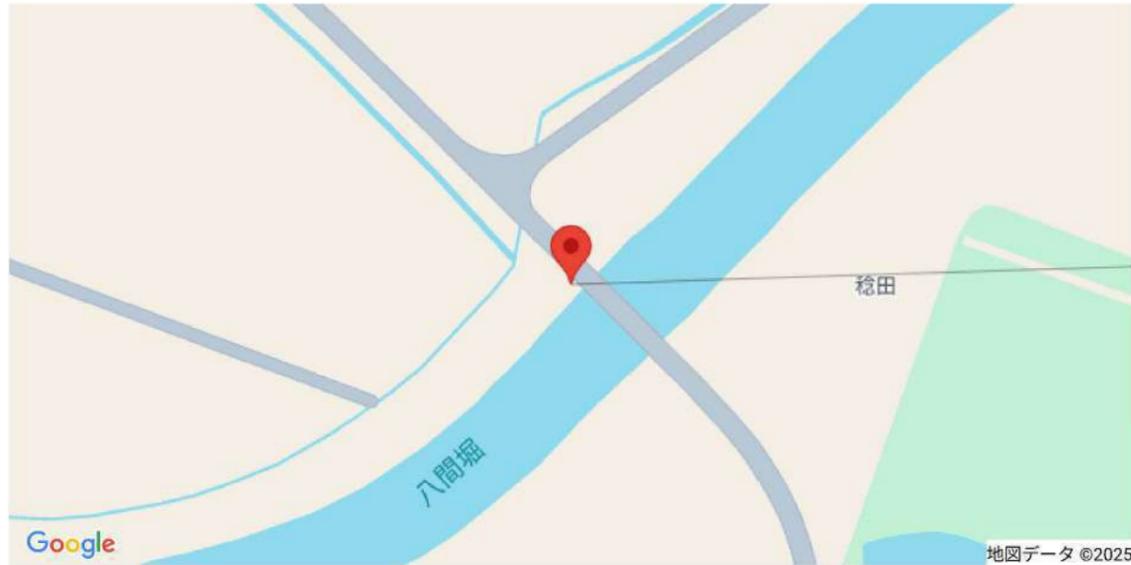
候補地 No. 5断面図

S=1:1000 (A3)



航空法における高さ制限（対象区域 No.4）

仙台国際空港株式会社 空港運用部 飛行場運用グループ



◆照会地：4VQR+JX 日本、宮城県名取市

◆制限表面の種類：進入表面

◆制限高（標高）：約13m [建築等可能高 = 制限高 - 照会地の地盤の高さ（標高）]

上記照会地においては、航空法第49条及び第56条の3による仙台空港での制限内容は以上のとおりです。

なお、原則として制限高を超える物件等（※1）を設置することはできません（※2）。

照会結果において、制限表面の種類：進入表面、延長進入表面、転移表面との結果が表示されている場合、または制限表面の種類：水平表面、円錐表面、外側水平表面に近接している場合において、物件等（※1）の設置（例：建物の新築・建て替え・改築、またそれに伴う工事等）を予定されている場合は仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。

※1 物件等には、建物・アンテナ・避雷針・クレーン・看板・電線・電信柱、或いは上空に浮揚するアドバルーンやラジコン機等も該当します。

※2 水平表面、円錐表面、外側水平表面については一部例外があります。前述の制限表面が表示されている場合において、物件等（※1）の設置を予定されている場合は下記の仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。

注1： 上記制限高は標高です。照会地の地盤の高さにご確認ください。

注2： 照会地の地盤の高さについては、照会者各自、自治体等関係機関にてご確認願います。

注3： 工事中のクレーンなど一時的に設置される物件についても※1の物件等に該当しますのでご注意ください。

注4： 地域によっては、制限高よりも地盤高が高い区域が存在します。該当する場合は、東京航空局への申請が必要となります。詳しくは下記の仙台国際空港株式会社窓口へお問い合わせください。

注5： 上記回答で当該地が「範囲外」の場合や、物件等が制限高を超えていない場合でも、物件等（クレーン、アンテナ含む）※1の地上からの高さが60m以上の場合には、航空法第51条及び第51条の2の規定により航空障害灯の設置が必要となる場合があります。詳しくは国土交通省東京航空局 保安部 航空灯火・電気技術課監視係（03-5275-9296）へお問い合わせください。

** 仙台国際空港株式会社窓口 **
 空港運用部飛行場運用グループ
 TEL:022-382-4057（平日9:30～17:00）

出典：仙台空港高さ制限回答システム

航空法における高さ制限（対象区域 No.5）

仙台国際空港株式会社 空港運用部 飛行場運用グループ



◆照会地：日本、〒981-1201 宮城県名取市下増田北原東2 2 6

◆制限表面の種類：水平表面

◆制限高（標高）：46.7m [建築等可能高 = 制限高 - 照会地の地盤の高さ（標高）]

上記照会地においては、航空法第49条及び第56条の3による仙台空港での制限内容は以上のとおりです。

なお、原則として制限高を超える物件等（※1）を設置することはできません（※2）。

照会結果において、制限表面の種類：進入表面、延長進入表面、転移表面との結果が表示されている場合、または制限表面の種類：水平表面、円錐表面、外側水平表面に近接している場合において、物件等（※1）の設置（例：建物の新築・建て替え・改築、またそれに伴う工事等）を予定されている場合は仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。

※1 物件等には、建物・アンテナ・避雷針・クレーン・看板・電線・電信柱、或いは上空に浮揚するアドバルーンやラジコン機等も該当します。

※2 水平表面、円錐表面、外側水平表面については一部例外があります。前述の制限表面が表示されている場合において、物件等（※1）の設置を予定されている場合は下記の仙台国際空港株式会社窓口までお問い合わせください。

注1： 上記制限高は標高です。照会地の地盤の高さにご確認ください。

注2： 照会地の地盤の高さについては、照会者各自、自治体等関係機関にてご確認願います。

注3： 工事中のクレーンなど一時的に設置される物件についても※1の物件等に該当しますのでご注意ください。

注4： 地域によっては、制限高よりも地盤高が高い区域が存在します。該当する場合は、東京航空局への申請が必要となります。詳しくは下記の仙台国際空港株式会社窓口へお問い合わせください。

注5： 上記回答で当該地が「範囲外」の場合や、物件等が制限高を超えていない場合でも、物件等（クレーン、アンテナ含む）※1の地上からの高さが60m以上の場合には、航空法第51条及び第51条の2の規定により航空障害灯の設置が必要となる場合があります。詳しくは国土交通省東京航空局 保安部 航空灯火・電気技術課監視係（03-5275-9296）へお問い合わせください。

** 仙台国際空港株式会社窓口 **
 空港運用部飛行場運用グループ
 TEL:022-382-4057（平日9:30～17:00）

出典：仙台空港高さ制限回答システム

12. 概算整備費、概算維持管理費算出資料

概算整備費

(単位：円)

項目	建設予定区域					備考
	No. 1 (下水放流)	No. 2 (循環無放流)	No. 3 (循環無放流)	No. 4 (下水放流)	No. 5 (循環無放流)	
埋立地施設						
土木						
造成工	936,960,000	2,181,120,000	1,530,240,000	190,080,000	307,200,000	
遮水工	460,550,000	476,500,000	304,500,000	432,700,000	476,500,000	
その他	654,700,000	1,245,030,000	859,530,000	291,760,000	367,140,000	約32% ^{※1}
直接工事費	2,052,210,000	3,902,650,000	2,694,270,000	914,540,000	1,150,840,000	
諸経費	944,020,000	1,795,220,000	1,239,360,000	420,690,000	529,390,000	約46% ^{※2}
土木計	2,996,230,000	5,697,870,000	3,933,630,000	1,335,230,000	1,680,230,000	
建築(被覆施設)						
直接工事費	1,541,270,000	1,752,140,000	1,835,830,000	1,524,590,000	1,752,140,000	
諸経費	541,530,000	615,610,000	645,020,000	535,660,000	615,610,000	約35% ^{※2}
建築計	2,082,800,000	2,367,750,000	2,480,850,000	2,060,250,000	2,367,750,000	
埋立地施設計	5,079,030,000	8,065,620,000	6,414,480,000	3,395,480,000	4,047,980,000	
浸出水処理施設						
直接工事費	660,960,000	2,097,900,000	2,097,900,000	660,960,000	2,097,900,000	
諸経費	155,040,000	492,100,000	492,100,000	155,040,000	492,100,000	約23% ^{※2}
浸出水処理施設計	816,000,000	2,590,000,000	2,590,000,000	816,000,000	2,590,000,000	
その他施設						
仮設工(連壁)	0	0	0	7,300,000,000	61,000,000	地下水対策
取付道路工	0	96,000,000	57,600,000	0	0	
井戸設置工	0	10,000,000	10,000,000	0	0	上水未整備
その他						
直接工事費	0	106,000,000	67,600,000	7,300,000,000	61,000,000	
諸経費	0	48,760,000	31,100,000	3,358,000,000	28,060,000	約46% ^{※2}
その他施設計	0	154,760,000	98,700,000	10,658,000,000	89,060,000	
概算整備費	5,895,030,000	10,810,380,000	9,103,180,000	14,869,480,000	6,727,040,000	
消費税	589,503,000	1,081,038,000	910,318,000	1,486,948,000	672,704,000	10% ^{※3}
計	6,484,533,000	11,891,418,000	10,013,498,000	16,356,428,000	7,399,744,000	

※1：直接工事費に対するその他の比率
 ※2：直接工事費に対する諸経費の比率
 ※3：概算整備費に対する消費税の比率

概算維持管理費

(単位：円)

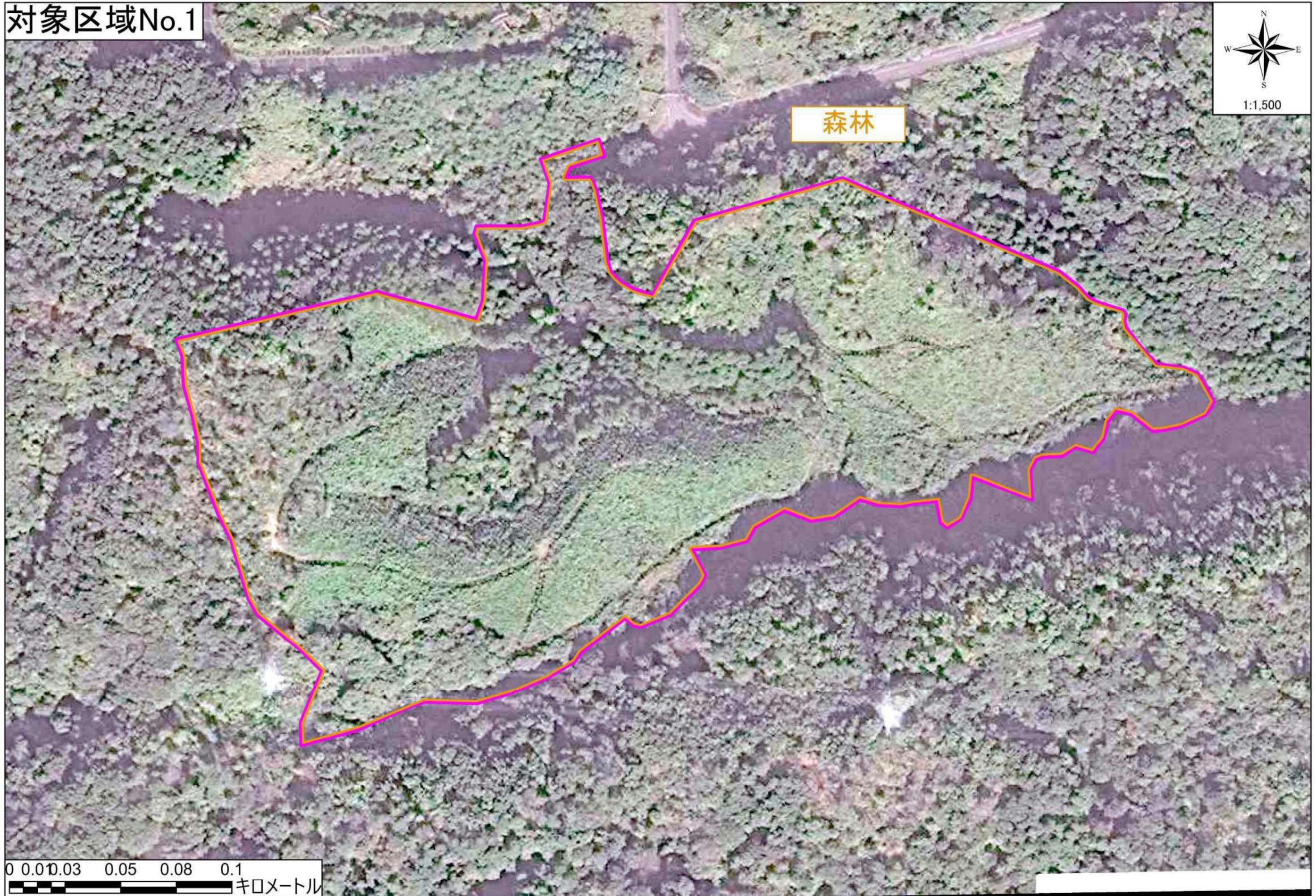
項目	建設予定区域					備考
	No. 1 (下水放流)	No. 2 (循環無放流)	No. 3 (循環無放流)	No. 4 (下水放流)	No. 5 (循環無放流)	
埋立期間	472,500,000	975,000,000	975,000,000	472,500,000	975,000,000	15年間
埋立終了後	143,500,000	298,500,000	298,500,000	143,500,000	298,500,000	5年間
計	616,000,000	1,273,500,000	1,273,500,000	616,000,000	1,273,500,000	

数量集計表

項目	建設予定区域					備考
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	
埋立地形状						
埋立面積 (m ²)	8,750	10,500	4,900	9,100	10,500	場内道路考慮しない
埋立容量 (m ³)	105,000	105,000	107,800	109,200	105,000	
長辺	250	150	70	130	150	
短辺	35	70	70	70	70	
深さ	12	10	22	12	10	
土工量 変化率1:1.0	40mメッシュ					
切土 (m ³)	243,200	416,000	283,200	75,200	70,400	
盛土 (m ³)	108,800	65,600	35,200	54,400	24,000	
残土 (m ³)	134,400	350,400	248,000	20,800	46,400	
遮水工面積						
底面 (m ²)	8,750	10,500	4,900	9,100	10,500	
壁面 (m ²)	6,840	4,400	6,160	4,800	4,400	
合計 (m ²)	15,590	14,900	11,060	13,900	14,900	
被覆施設面積 (m ²)	10,160	11,550	5,550	10,050	11,550	
長辺 (m)	254	154	74	134	154	
短辺 (m)	40	75	75	75	75	
浸出水処理施設						
処理能力 (m ³ /日)	12	35	35	12	35	
調整設備容量 (m ³)	120	350	350	120	350	処理能力の10日分
放流先	下水放流	循環無放流	循環無放流	下水放流	循環無放流	
取付道路延長 (m)		800	480			
上水道未整備		○	○			

13. 土地利用状况

対象区域No.1



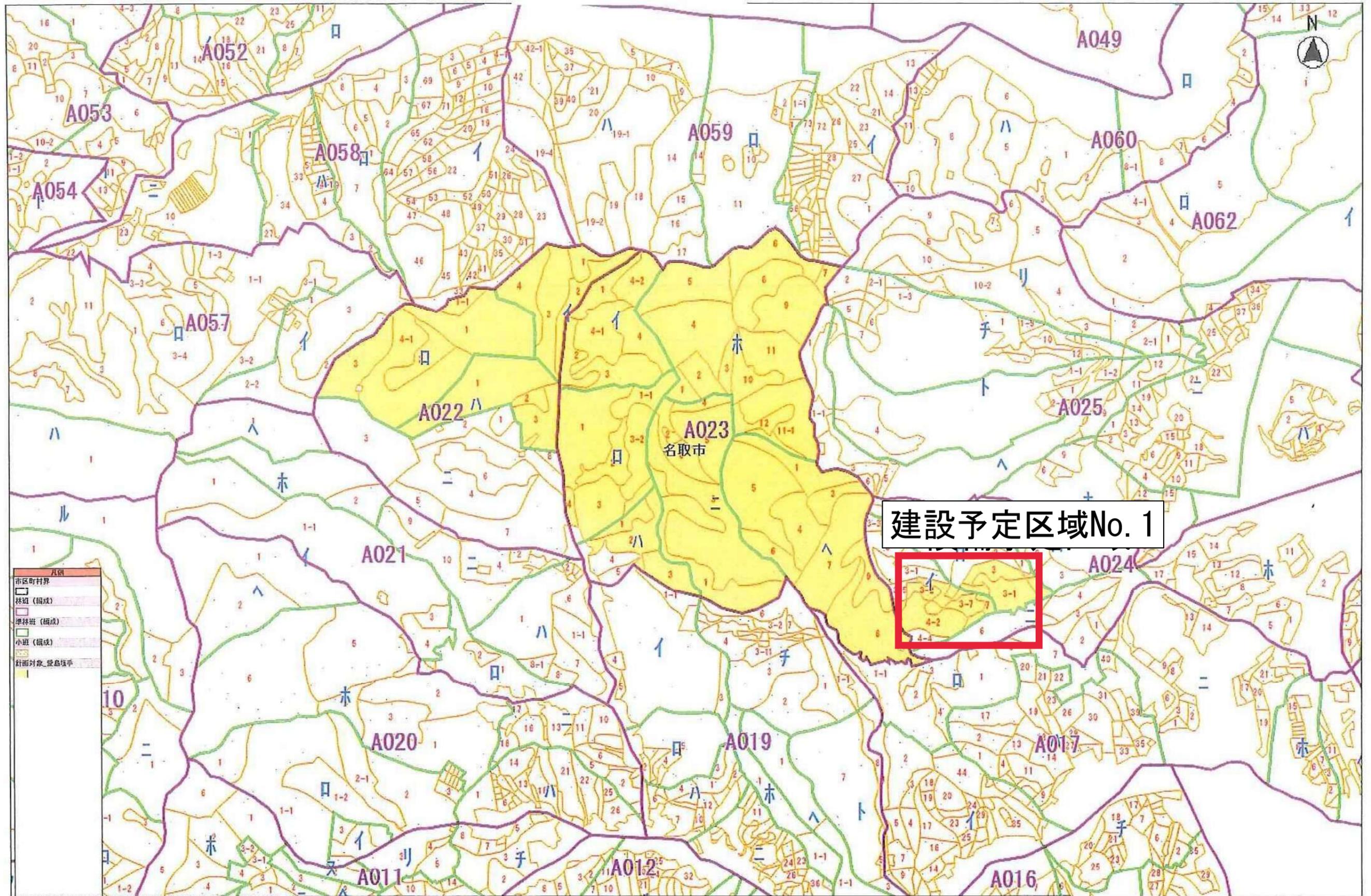
森林



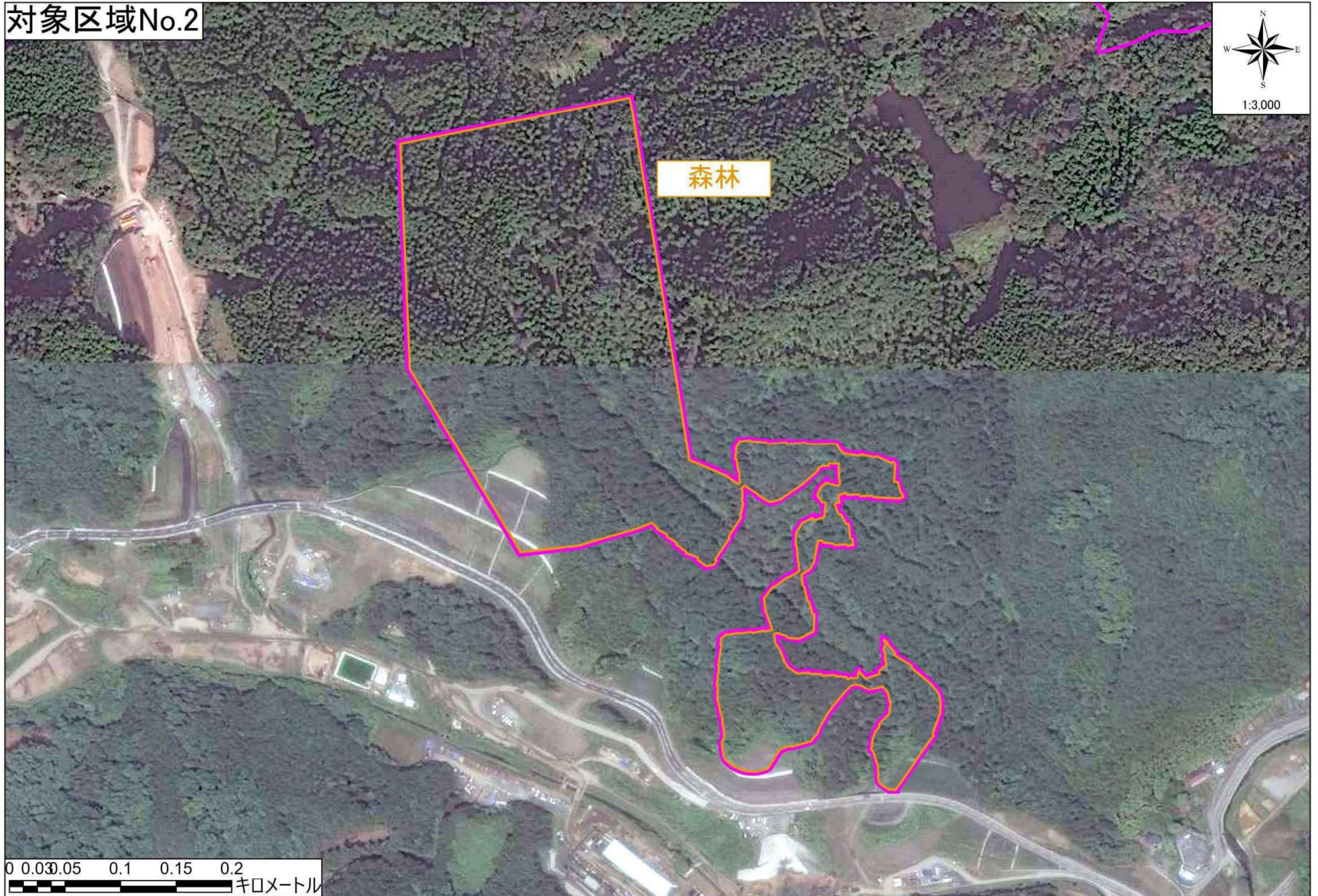
0 0.01 0.03 0.05 0.08 0.1
キロメートル

森林経営計画の対象森林位置図

宮城県森林クラウド

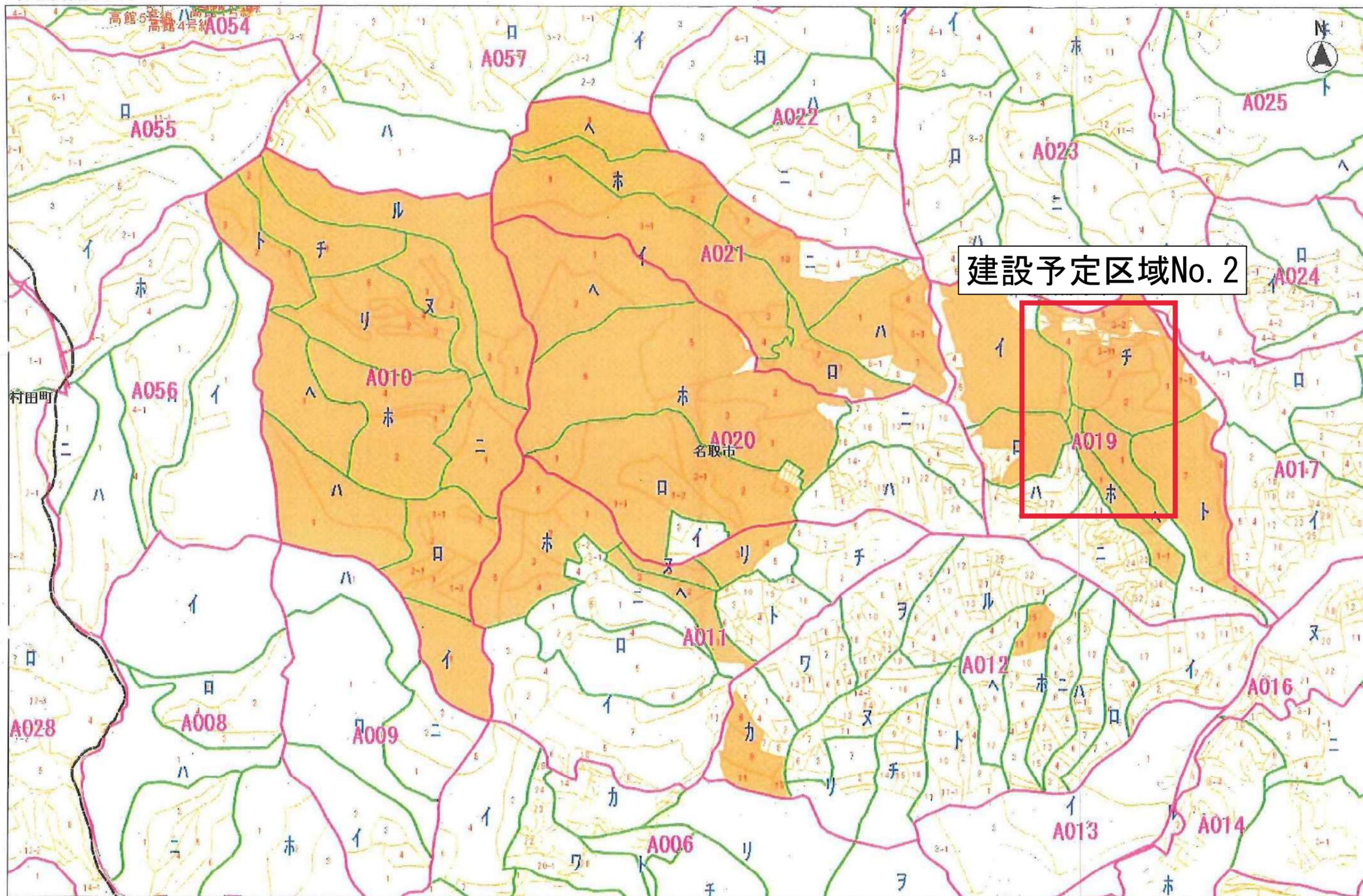


対象区域No.2



森林経営計画の対象森林位置図

宮城県森林クラウド



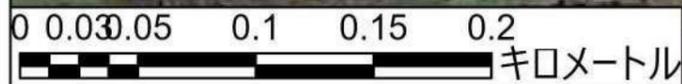
対象区域No.3



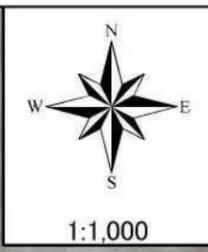
森林

耕作地

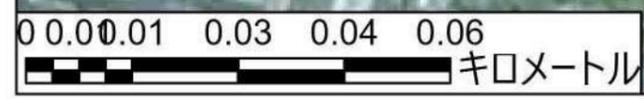
道路



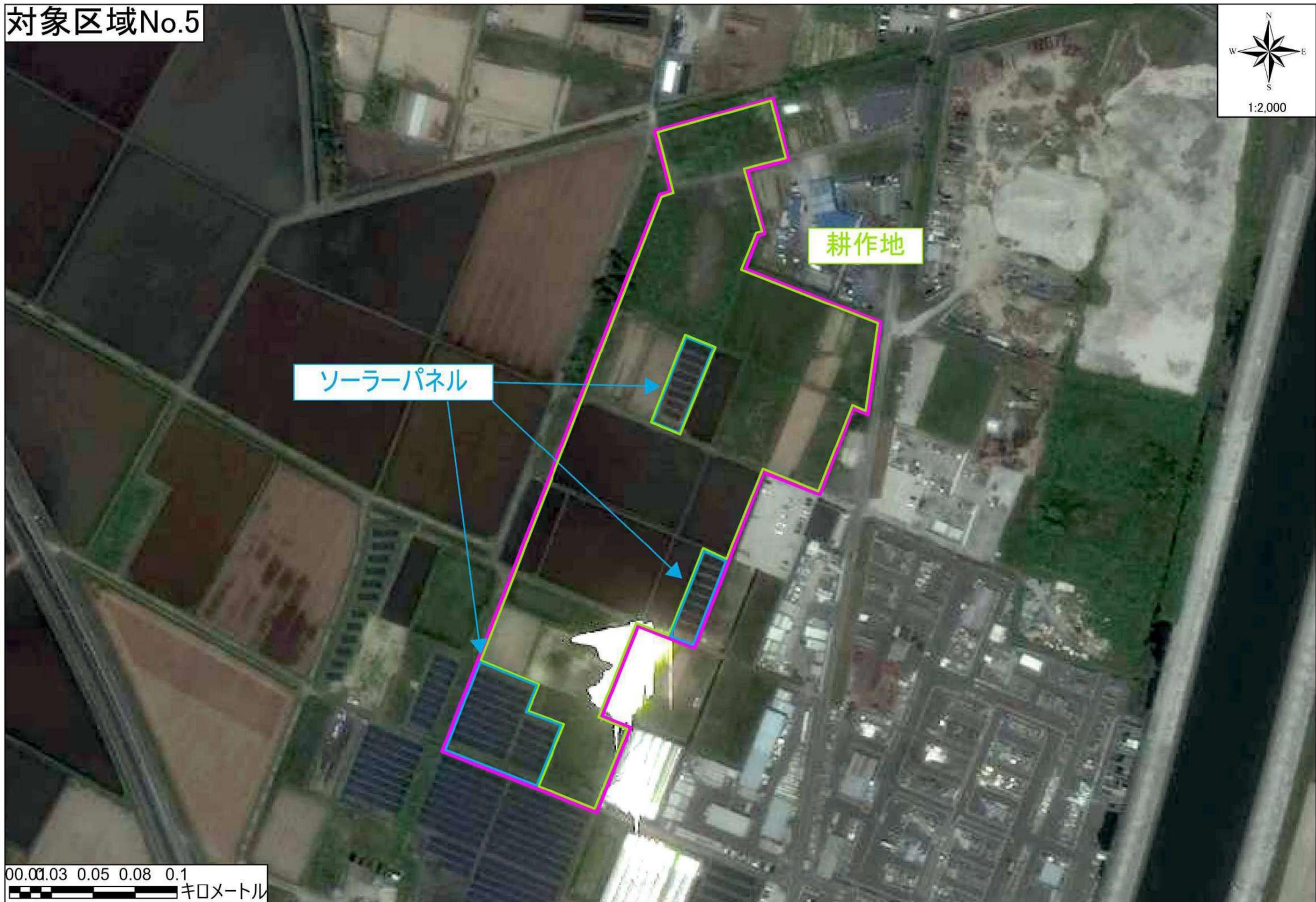
対象区域No.4



耕作地



対象区域No.5



ソーラーパネル

耕作地

00.00.03 0.05 0.08 0.1
キロメートル

